官報　第六千九百八號　明治三十九年七月十日　火曜日　印刷局

○府令

統監府令第十七號

統監府及理事廳巡査給與品及貸與品規則左ノ通定ム

明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

統監府及理事廳巡査給與品及貸與品規則

第一條　巡査ニハ帽、冬衣、冬袴、甲種外套、乙種外套、日覆、夏衣、夏袴、下襟、手套、冬襯衣、冬袴下、夏襯衣、夏袴下、靴下、長靴及短靴ヲ給與ス

第二條　巡査ニハ帽章、肩章、劍、劍緒、劍帶、外套及衣ノ眞鍮釦、外套ノ締革、手帖、捕繩及警笛ヲ貸與ス

前項ノ外必要ナル場合ニ於テハ銃器ヲ貸與ス

第三條　給與品ハ現品ヲ以テ之ヲ支給ス但シ下襟、手套、冬襯衣、冬袴下、夏襯衣、夏袴下、靴下、長靴及短靴ハ代料ヲ以テ之ヲ支給ス

第四條　現品ヲ以テ支給スヘキ給與品ノ員數、使用期限及支給期日左ノ如シ

帽	一箇	十二箇月	九月三十日
冬衣	一著		
冬袴	一著	二十四箇月	
甲種外套	一著		
乙種外套	一著		
日覆	二箇		五月三十日
夏衣	二著	四箇月	
夏袴	二著		

前項ノ給與品ニシテ支給期日以外ニ於テ支給シタルモノノ使用期限ハ次ノ支給期日ヲ以テ終ル

第六條　給與品ノ代料ハ左ノ員數ニ對スル代價ヲ一箇年ノ總額トシ月割ヲ以テ之ヲ支給ス

下襟	十二箇	二著
手套	四箇	十二足
冬襯衣	二著	一足
冬袴下	二著	一足
夏襯衣	二著	二足

第七條　貸與品又ハ使用期限ノ終ラサル給與品ヲ毀損シ又ハ紛失シタルトキハ代品ヲ貸與又ハ給與ス其ノ過失又ハ怠慢ニ出テタルトキハ代價ヲ辨償セシム

第八條　貸與品ハ退職、休職、轉職又ハ死亡ノ場合ニ於テハ之ヲ返納セシム使用期限ノ終ラサル給與品亦同シ

附則

第九條　本則施行ノ際ニ限リ給與品ハ本則ノ規定ニ拘ラス代料ヲ以テ支給スルコトヲ得

第十條　本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

統監府令第十八號

明治三十九年六月遞信省令第三十三號帝國鐵道官署現金受拂規則ハ統監府鐵道管理局ニ之ヲ準用ス

本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

統監府令第十九號

統監府鐵道管理局各部分掌規程左ノ通定ム

明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

統監府鐵道管理局各部分掌規程

第一條　總務部ハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　文書統計ニ關スル事項

二　職員ニ關スル事項

三　歲入歲出豫算決算及出納ニ關スル事項

四　鐵道需用物品購買保管出納及製作修理ノ計算ニ關スル事項

五　其ノ他各部ニ屬セサル事項

第二條　工務部ハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　線路及建設物ノ修理保管及建設改良工事ニ關スル事項

二　工場ニ關スル事項

第三條　運輸部ハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　鐵道ノ運輸ニ關スル事項

二　車輛ノ運轉及保管ニ關スル事項

三　鐵道用電氣通信ニ關スル事項

第四條　本規程ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本文
許 6908 号

○訓令

統監府令第十一號

巡査教習規程左ノ通定ム

明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

第一條　巡査教習規程

第二條　教習ハ巡査ニ新ニ任用シタル巡査ニハ職務上必要ナル學科及實務ヲ教習シ巡査ニ昇任セントスル者ニハ其ノ昇任ノ後ニ於テ之ヲ教習ス

教習ハ巡査教習所ニ於テ之ヲ行フ但シ實務ニ關スル教習ハ警察署ニ於テ之ヲ教習スルコトヲ得

第三條　巡査教習所ハ統監府ニ置キ左ノ職員ヲ置ク

一　所長

二　教官

三　助教

助教ハ警部ヲ以テ之ニ充ツ

教官ハ警視ヲ以テ之ニ充ツ

助教ハ巡査部長ヲ以テ之ニ充ツ

所長ハ教官ノ中一人ヲ指定シ教務ノ外所内一切ノ庶務ヲ掌ラシムルコトヲ得

所長ハ教官ノ中一人ヲ指定シ教務ノ外所内一切ノ庶務ヲ掌理スルコトヲ得

助教ハ所長及教官ノ指揮ヲ承ケ教習ヲ補助スルコトヲ得

第四條　教習ノ科目左ノ如シ

一　警察ノ概念及警察法規ノ大意

二　服務規律及義務心得

三　武術操練及體操

四　擒捕術其ノ他必要ノ事例

第五條　外國語ヲ教習シ期間ハ三箇月トス但シ警察官ニシテ語學ニ堪能ナル者又ハ醫術ノ素養アル者ニシテ教習ノ必要ナキ部分ニ關シ特ニ許可ヲ受ケタル者ハ教習ノ期間ヲ短縮スルコトヲ得

第六條　教習ノ終ニ於テ試驗ヲ行フ

試驗ハ筆記口述及實地ノ三種トス

試驗ハ成績ノ百點ヲ以テ滿點トシ各科目四十點以上ニシテ平均六十點以上ノ得點アル者ヲ合格トス

第七條　上ノ試驗ニ合格セル者ニハ別紙第一號樣式ニ依リ證書ヲ授與ス

第八條　教習中ノ巡査ノ上衣竝外套ノ左胸ニハ別紙第二號樣式ニ依ル徽章ヲ附ス

第九條　新任巡査ニ非サル者ニ對シテモ必要ト認ムルトキハ本則ニ準シ教習スルコトヲ得

○達

統監府鐵道管理局分課規程左ノ通定ム

明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

統監府鐵道管理局分課規程

第一條　統監府鐵道管理局各部ニ課ヲ置キ事務ヲ分掌セシム

第二條　總務部ニ左ノ二課ヲ置ク

一　庶務課

二　會計課

第三條　庶務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　文書ノ收受發送ニ關スル事項

二　職員ノ進退賞罰及身分ニ關スル事項

三　統計及報告ニ關スル事項

四　他ノ各部ニ屬セサル事務ニ關スル事項

第四條　會計課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　歲入歲出豫算決算及下渡金ニ關スル事項

二　歲入歲出ノ出納ニ關スル事項

三　鐵道用財產原簿ニ關スル事項

第五條　倉庫課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　物品ノ購買賣却及製作修理ノ計畫ニ關スル事項

二　物品ノ購買製作及修理ノ檢查ニ關スル事項

三　物品ノ保管及出納ニ關スル事項

第六條　工務部ニ左ノ二課ヲ置ク

一　監查課

二　保線課

三　工作課

第七條　監查課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　工事ノ設計ニ關スル事項

二　工事費豫算ニ關スル事項

三　工事ノ監督ニ關スル事項

第八條　保線課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　線路及建設物ノ保管ニ關スル事項

二　線路及建設物ノ修繕ニ關スル事項

第九條　工作課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　車輛ノ製作修理ニ關スル事項

二　車輛ノ保管ニ關スル事項

第十條　運輸部ニ左ノ二課ヲ置ク

一　營業運輸課

二　運轉課

第十一條　營業課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　旅客貨物ノ運賃及輸送ニ關スル事項

二　驛構內入物ノ監查ニ關スル事項

第十二條　運轉課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　列車運轉ニ關スル事項

二　車輛ノ保管ニ關スル事項

第十三條　機關庫ノ管理ニ關スル事項

運轉部ニ主記掛ヲ置キ部ノ庶務及他ノ課ニ屬セサル事務ヲ掌理セシム

○告示

四國ノ通航心得ヘシ

明治三十九年七月十日　內閣總理大臣　侯爵西園寺公望

○官報

本月十日ヨリ來ル九月十日マテ諸官廳ニ於テ官報ヲ賜フ但シ明治七年第八十四號ノ通心得ヘシ

明治三十九年七月十日　內閣總理大臣　侯爵西園寺公望

○告示

郵便電信官吏ニ對スル懲戒ノ件ヲ定ム

明治三十九年七月十日　逓信大臣　山縣伊三郎

郵便電信官吏懲戒令

第一條　逓信官吏ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ懲戒ニ處ス

一　職務ヲ怠リタル者

二　職務ノ內外ヲ問ハス官吏ノ體面ヲ汚スノ行爲アリタル者

三　職務上ノ命令ニ違背シタル者

四　職務上ノ秘密ヲ漏泄シタル者

五　職務ニ關シ賄賂ヲ收受シ又ハ其ノ要求若ハ約束ヲ爲シタル者

六　職務ニ關シ不當ノ利益ヲ圖リタル者

七　職務ニ關シ詐欺ノ行爲アリタル者

八　職務ニ關シ不當ノ處分ヲ爲シタル者

九　職務ニ關シ不當ニ人ヲ逮捕シ又ハ監禁シタル者

十　職務ニ關シ不當ニ他人ノ權利ヲ妨害シタル者

十一　職務ニ關シ不當ニ他人ノ義務ヲ免除シタル者

十二　職務ニ關シ不當ニ他人ニ損害ヲ與ヘタル者

第二條　懲戒ハ左ノ五種トス

一　譴責

二　減俸

三　降等

四　降級

五　免官

譴責ハ官吏ヲシテ將來ヲ警メシムル所ノ處分トス

減俸ハ一箇月以上一箇年以下ノ間俸給ノ十分ノ一以上十分ノ五以下ヲ減スル處分トス

降等ハ一等以上ヲ降スノ處分トス

降級ハ一級ヲ降スノ處分トス

免官ハ官吏ノ職ヲ免スノ處分トス

第三條　懲戒ハ其ノ官吏ノ所屬スル官廳ニ於テ之ヲ行フ

第四條　分任出納官吏ハ主任出納官吏一名以上ヲ置ク場合ニハ其ノ主管區域ニ從ヒ各當該主任出納官吏ノ所屬トス

第五條　會計規則第九十二條第二項他書ノ計算書類會計官吏ノ所屬トス他ノ主任物品會計官吏ニ在リテハ其ノ主任物品會計官吏ノ所屬トス

第六條　出納員ハ總テ各勤務所ノ出納官吏ノ所屬トス

第七條　本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則

鐵道管理局長官ニ報告スヘシ

統監府令第十三號

統監府鐵道管理局分課規程左ノ通定ム

明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

統監府鐵道管理局分課規程

第一條　統監府鐵道管理局各部ニ課ヲ置キ事務ヲ分掌セシム

第二條　總務部ニ左ノ二課ヲ置ク

一　庶務課

二　會計課

第三條　庶務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　文書ノ收受發送ニ關スル事項

二　職員ノ進退賞罰及身分ニ關スル事項

三　統計及報告ニ關スル事項

四　他ノ各部ニ屬セサル事務ニ關スル事項

第四條　會計課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　歲入歲出豫算決算及下渡金ニ關スル事項

二　歲入歲出ノ出納ニ關スル事項

三　鐵道用財產原簿ニ關スル事項

第五條　倉庫課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　物品ノ購買賣却及製作修理ノ計畫ニ關スル事項

二　物品ノ購買製作及修理ノ檢查ニ關スル事項

三　物品ノ保管及出納ニ關スル事項

第六條　工務部ニ左ノ二課ヲ置ク

一　監查課

二　保線課

三　工作課

第七條　監查課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　工事ノ設計ニ關スル事項

二　工事費豫算ニ關スル事項

三　工事ノ監督ニ關スル事項

第八條　保線課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　線路及建設物ノ保管ニ關スル事項

二　線路及建設物ノ修繕ニ關スル事項

第九條　工作課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　車輛ノ製作修理ニ關スル事項

二　車輛ノ保管ニ關スル事項

第十條　運輸部ニ左ノ二課ヲ置ク

一　營業運輸課

二　運轉課

第十一條　營業課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　旅客貨物ノ運賃及輸送ニ關スル事項

二　驛構內入物ノ監查ニ關スル事項

第十二條　運轉課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　列車運轉ニ關スル事項

二　車輛ノ保管ニ關スル事項

第十三條　機關庫ノ管理ニ關スル事項

運轉部ニ主記掛ヲ置キ部ノ庶務及他ノ課ニ屬セサル事務ヲ掌理セシム

第一號樣式（別紙）

證

巡査教習所ノ課程ヲ習得シタルヲ證ス

年　月　日

統監　府

第二號樣式

統監府令第十二號

統監府鐵道管理局出納官吏及出納員任命規程左ノ通定ム

明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

統監府鐵道管理局出納官吏及出納員任命規程

第一條　統監府鐵道管理局ニ左ノ通出納官吏及出納員ヲ置ク

一　總務部出納官吏

二　各驛ニ分任出納官吏

三　主任出納官吏及主任物品會計官吏

四　分任出納官吏及分任乘車券類會計官吏

五　出納員

第二條　前條ノ外必要アルトキハ臨時出納官吏及出納員ヲ置クコトヲ得

第三條　前條ニ依ル外出納官吏及其ノ代理者ハ統監府鐵道管理局長官ノ命令ニ從ヒ各當該主任出納官吏ノ所屬トス

第四條　分任出納官吏ハ主任出納官吏一名以上ヲ置ク場合ニハ其ノ主管區域ニ從ヒ各當該主任出納官吏ノ所屬トス

第五條　會計規則第九十二條第二項他書ノ計算書類會計官吏ノ所屬トス他ノ主任物品會計官吏ノ所屬トス

第六條　出納員ハ總テ各勤務所ノ出納官吏ノ所屬トス

第七條　本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則

鐵道管理局長官ニ報告スヘシ

統監府令第十三號

統監府鐵道管理局分課規程左ノ通定ム

明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

統監府鐵道管理局分課規程

第一條　統監府鐵道管理局各部ニ課ヲ置キ事務ヲ分掌セシム

第二條　總務部ニ左ノ二課ヲ置ク

一　庶務課

二　會計課

第三條　庶務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　文書ノ收受發送ニ關スル事項

二　職員ノ進退賞罰及身分ニ關スル事項

三　統計及報告ニ關スル事項

四　他ノ各部ニ屬セサル事務ニ關スル事項

第四條　會計課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　歲入歲出豫算決算及下渡金ニ關スル事項

二　歲入歲出ノ出納ニ關スル事項

三　鐵道用財產原簿ニ關スル事項

第五條　倉庫課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌理ス

一　物品ノ購買賣却及製作修理ノ計畫ニ關スル事項

二　物品ノ購買製作及修理ノ檢查ニ關スル事項

三　物品ノ保管及出納ニ關スル事項

第6908号　本文

貨幣	單位	價格	換算
英貨	一パウンド	九七九・五九二	一圓ニ付 2/0½ 即チ二「シルリング」〇「ペンニー」五〇〇
	一シルリング	四八・九八〇	
	一ペンニー	四・〇八二	
佛貨	一フランク	三九・〇九〇	一圓ニ付二「フランク」五十五「サンチーム」八二〇
米貨	一ダラー	二〇二・〇二〇	一圓ニ付 49½ 即チ四十九「セント」五〇〇
	一セント	二・〇二〇	
獨貨	一マルク	四八・二二〇	一圓ニ付二「マルク」〇七「フェンニッヒ」三八三
蘭貨	一フロリン	八二・七三〇	一圓ニ付一「フロリン」二十「セント」八七五
墺地利洪馬利貨幣	一墺クローネ 一洪コロナ	四一・三三〇	一圓ニ付二「クローネ」「コロナ」四十一「ヘルレル」「フィルレル」九五五
香港洋銀	一ダラー	一〇四・五八三	一圓ニ付九十五「セント」六一八
	一セント	一・〇四六	
*墨銀	一ダラー	一〇七・〇〇〇	一圓ニ付九十三「セント」四五八
	一セント	一・〇七〇	

（備考）羅馬尼貨幣換算割合ハ佛貨換算割合ニ同シ
*墨銀換算割合ハ香港爲替中劉公島及寧波ニ振宛ツルモノ、換算ニノミ適用スヘキモノトス

統監府告示第六十一號
本日ヨリ統監府鐵道管理局ヲ京城南大門外舊京釜鐵道株式會社京城支店ニ設置ス
明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

統監府告示第六十二號
八月一日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス
明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

名稱	位置
京城新町(ケイジヤウシンマチ)郵便受取所	漢城府南署樂善坊雙林洞
京城東大門(ケイジヤウトウダイモンドホリ)通郵便受取所	漢城府中署貞善坊大廟洞
仁川停車場前(ジンセンテイシヤバマイ)郵便受取所	京畿道仁川郡仁川各國新居留地
纛島(トクトウ)郵便受取所	漢城府南署豆毛坊纛島
漢江(カンカウボウ)坊郵便受取所	漢城府南署漢江坊漢江契
汶山(モンザン)郵便受取所	京畿道坡州郡七井面汶山浦

天安(テンアン)郵便受取所	忠清南道天安郡天安邑
禮山(レイザン)郵便受取所	忠清南道禮山郡禮山邑
蔚山(ウルサン)郵便受取所	慶尙南道蔚山郡蔚山邑
長生浦(チヨウセイホ)郵便受取所	慶尙南道蔚山郡長生浦
慶山(ケイザン)郵便受取所	慶尙北道慶山郡邑內面士亭法洞
大邱西門外(タイキウセイモングワイ)郵便受取所	慶尙北道大邱郡西上面前洞
沙里院(シヤリイン)郵便受取所	黃海道鳳山郡沙院坊沙里院洞
新幕(シンマク)郵便受取所	黃海道瑞興郡中部坊新酒幕
平壤大和町(ヘイジヤウヤマトマチ)郵便受取所	平安南道平壤郡內川坊三里
新安州(シンアンシウ)郵便受取所	平安南道安州郡靑山面元興里
宣川(センセン)郵便受取所	平安北道宣川郡宣川邑
白馬(ハクバ)郵便受取所	平安北道義州郡威遠面中端洞
元山里(ゲンザンリ)郵便受取所	咸鏡南道德源郡縣社元山里

統監府告示第六十三號
左記郵便受取所ニ於テハ郵便集配事務ヲ取扱ハス
明治三十九年七月一日　統監　侯爵伊藤博文

京城新町郵便受取所
京城東大門通郵便受取所
仁川停車場前郵便受取所
大邱西門外郵便受取所
平壤大和町郵便受取所
元山里郵便受取所

統監府告示第六十四號
六月二十八日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス
明治三十九年七月四日　統監　侯爵伊藤博文

名稱	現在位置	移轉位置
大邱郵便局	慶尙北道大邱郡大邱邑	慶尙北道大邱郡東上面七星里

正誤

本月七日遞信省令第三十九號中第五十二、號ハ第五十三。號ノ誤　遞信省參事官

○敍任及辭令

○明治三十九年七月九日

任陸軍技師　陸軍騎兵大尉從六位勳六等　富永才之助
敍高等官六等
任海軍造兵中監　海軍機關中佐從五位勳四等　瀨戸菊次郎
任海軍技師　海軍技手正七位勳七等　伊勢　幹
敍高等官六等

任海軍技師　海軍技手勳七等　常田壬太郎
敍高等官七等
任海軍技師　海軍技手勳七等　鈴木　長雄
敍高等官七等
任臺北廳技師兼臺灣總督府技師　岐阜縣技師從六位　堀內　政一
敍高等官五等
任臺灣總督府專賣局事務官　臺灣總督府專賣局書記　立石　義雄
任高等官七等
任大分縣技師　內務技師從六位　武藤　傳造
敍高等官五等
任愛媛縣事務官　檢事從六位　和田　健兒
敍高等官五等
陞敍高等官五等　群馬縣技師正七位　村井三雄藏
陞敍高等官五等　宮城縣名取郡長正七位勳六等　高岡　松郎
陞敍高等官六等　島根縣邇摩郡長從七位　片野　淑八
陞敍高等官七等　宮崎縣東諸縣郡長正八位勳七等　田內　吉文

（各通）

東京帝國大學農科大學敎授獸醫學博士　勝島仙之介
東京帝國大學農科大學助敎授獸醫學博士　仁田　直

御用有之淸韓兩國ヘ被差遣　休職陸軍敎授　熊澤鏡之介
敎員檢定委員會臨時委員被仰付　保險事務官　村上　隆吉
御用有之歐洲各國ヘ被差遣（以上七月九日內閣）　侍從武官　大城源三郎
海軍水雷術練習所ヘ被差遣　東宮武官　秋澤　芳馬
海軍水雷術練習所ヘ被差遣（以上七月九日宮內省）　愛媛縣事務官　和田　健兒
補第四部長　愛媛縣事務官　和田　健兒
五級俸下賜　愛媛縣事務官　桑原忠次郎
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス　大分縣技師　武藤　傳造
七級俸下賜　香川縣技師　齋藤　繁樹
九級俸下賜　宮城縣本吉郡長　飯塚　清通
五級俸下賜（以上七月九日內務省）　煙草專賣局事務官補　桑原　寬
煙草專賣局岡山煙草販賣所兼勤ヲ命ス（七月九日大藏省）

（各通）

陸軍三等軍醫正　加治　安正
陸軍三等軍醫正　松島鉉太郎
陸軍三等藥劑正　堀口　廣助
陸軍二等軍醫　飯島　貫一

第二師團司令部附被仰付

（各通）

陸軍三等軍醫正　小出　威夫
陸軍三等軍醫正　前田　龍

善通寺衞戍病院附被仰付

（各通）

陸軍三等軍醫正　富田　茂
陸軍三等軍醫正　丘邑　龍馬
陸軍三等軍醫正　大和又四郎
陸軍三等軍醫正　大澤留三郎

小倉衞戍病院附被仰付

（各通）

東京第一衞戍病院附陸軍一等軍醫　英　健也
陸軍衞生材料廠廠員陸軍一等藥劑官　渡邊又治郎

參謀本部御用掛兼勤ヲ命ス

陸軍一等主計　藤井　常雄

補步兵第十六聯隊附

陸軍三等主計　河合　秀助
陸軍一等主計　江崎　精一
陸軍一等主計　三宅　源藏
陸軍三等主計　岩田　消

第六師團經理部附被仰付

（各通）

第十二師團經理部附被仰付　陸軍三等主計　木下　秀男
小倉衞戍病院附被仰付（以上六月三十日陸軍省）

福井縣遠敷郡西津村下竹原二號十九番地　加尾　テツ
故陸軍步兵軍曹加尾捨吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金六百九拾圓ヲ賜フ

福島縣相馬郡金房村大富字大穴三十三番地　半杭伊之助
故陸軍步兵軍曹半杭正身明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金六百九拾圓ヲ賜フ

德島縣海部郡三岐田村大字木岐浦村三百三十八番地　名田タケノ
故陸軍步兵伍長名田岩吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金六百拾圓ヲ賜フ

德島縣三好郡井川村大字西井川村四十六番屋敷　內田　茂平
故陸軍步兵上等兵內田淸五郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金五百貳拾圓ヲ賜フ

石川縣鳳至郡南北村字樟谷二字八番地　高橋文右衞門
故陸軍步兵一等卒高橋太三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ

東京府西多摩郡小宮村乙津二千十番地　乙津　タケ
故陸軍步兵一等卒乙津藤次郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ

德島縣海部郡三岐田村大字東由岐浦村百十七番屋敷　別宮　龜六
故陸軍步兵一等卒別宮萬喜藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ

第6908号　本文

故陸軍歩兵一等卒菊地卯太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ　撮手縣江刺郡岩谷堂町四百三十七番戸　菊地　ヨシ

故陸軍歩兵一等卒菊地卯太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ　長野縣下水內郡飯山町千百七十五番地　岩本　きよ

故陸軍工兵一等卒岩本源九郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ　東京市小石川區關口水道町三番地西尾磯八方　荻原時太郎

故陸軍歩兵二等卒荻原十三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百四拾圓ヲ賜フ　岡山縣兒島郡莊內村大字廣岡五十四番地　片山ヒノト

故陸軍歩兵伍長片山閑治明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百拾圓ヲ賜フ　福島縣田村郡小野新町大字小野新町字槻木內八十八番地　畔上今朝藏

故陸軍歩兵一等卒畔上玉之助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金五百五拾圓ヲ賜フ　大阪市西區阿波座四番丁十八番地　松本重之助

故陸軍歩兵一等卒松本佐一郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百四拾圓ヲ賜フ　德島縣三好郡井川村大字東井川村字辻百五十三番地ノ三　伊勢　トキ

故陸軍歩兵一等卒伊勢龜太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百五拾圓ヲ賜フ　北海道余市郡余市町大字黑川村番外地　福田　せき

故陸軍砲兵二等卒福田重作明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百拾圓ヲ賜フ　大阪府三島郡三箇牧村大字唐崎八十二番屋敷　石田　ツネ

故陸軍輜重輸卒石田長治郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ　愛媛縣北宇和郡立間尻村大字立間尻甲四百七十番地一　藤川岩治郎

故陸軍輜重輸卒藤川政治郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ　宮城縣宮城郡廣瀨村作並一番地　早坂　さき

故陸軍輜重輸卒早坂長松明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ　長野縣東筑摩郡中川手村百六十四番地　山崎　幾藏

故陸軍看護卒山崎爲司明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ　愛知縣西加茂郡七重村大字手呂三番戸　岩附　利八

故陸軍歩兵上等兵岩附針吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百六拾圓ヲ賜フ　三重縣度會郡宿田曾村大字宿浦六百六十三番地ノ一　加藤　寅吉

故陸軍歩兵一等卒加藤多吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ　滋賀縣新居郡神戶村大字中野十九番戸　近藤　利作

故陸軍砲兵一等卒近藤金助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ　富山縣西礪波郡津澤町大字裝輪村三千五百六十三番地　宮前宇之助

故陸軍砲兵輸卒宮前次作明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ　愛知縣中島郡左右川村大字法立字西瀨古三百五十四番地　岸　まつゑ

故陸軍工兵上等兵岸壽三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金五百貳拾圓ヲ賜フ　山口縣下ノ關南八江町三十三番地　神田　知寸

故陸軍歩兵中佐神田正富明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金千六百五拾圓ヲ賜フ　宮崎縣宮崎郡清武村大字今泉二百九番戸　弓削　忠太

故陸軍砲兵少尉弓削則義明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金五百五拾圓ヲ賜フ　和歌山縣日高郡丹生村大字和佐千二百八十三番地　上田フクエ

故陸軍歩兵曹長上田藤一郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百八拾圓ヲ賜フ　兵庫縣加西郡九會村之內網引村六百七十八番地　西脇　こん

故陸軍騎兵軍曹西脇喜一郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百五拾圓ヲ賜フ　新潟縣中頸城郡和田村大字島田三十七番戸　鈴木　シマ

故陸軍歩兵上等兵鈴木初太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百參拾圓ヲ賜フ　長野縣小縣郡上田町九百十二番地內五番　中澤　みや

故陸軍歩兵一等卒中澤幸一郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ　臺灣新竹廳新竹街土名西門百七十六番地　川上　イト

故陸軍歩兵一等卒川上力藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ　靜岡縣濱名郡中郡村橋爪五十七番地　鈴木多賀平

故陸軍歩兵二等卒鈴木和平明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ　宮城縣宮城郡大澤村芋澤百七十四番地　荒井作右衛門

故陸軍歩兵二等卒荒井作兵衛明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ　滋賀縣神崎郡南五ケ莊村大字金堂四十三番屋敷　外村七兵衛

故陸軍輜重輸卒外村金次郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ　長野縣上伊那郡飯島村四百四十九番地　伊藤初太郎

故陸軍歩兵伍長伊藤又吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百六拾圓ヲ賜フ

群馬縣北甘樂郡一ノ宮町大字一ノ宮町百七十七番地　瀨間　もと

故陸軍歩兵上等兵瀨間仲藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ　兵庫縣加西郡多加野村之內國正村二十二番屋敷　井上　瑞軒

故陸軍憲兵上等兵井上龜太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ　新潟縣西蒲原郡岩室村大字石瀨二十四番戸　栁橋寅之助

故陸軍歩兵二等卒栁橋榮藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ　東京府西多摩郡吉野村下千五百四番地　榎戸　マツ

故陸軍輜重輸卒榎戸莞造明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ　滋賀縣阪田郡南鄉里村大字宮司六百十七番地　德田　ふん

故陸軍歩兵一等卒德田爲次郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ　富山縣射水郡能町村大字角村六百五十四番地　寺山　たか

故陸軍歩兵一等卒寺山外次郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ　群馬縣新田郡世良田村大字米岡村五百九十七番地ノ二　新井　たね

故陸軍歩兵一等卒新井新五郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ　栃木縣下都賀郡赤津村大字大柿百十九番地　大出　由造

故陸軍輜重輸卒大出八百治明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ　和歌山縣海草郡妓原村大字冬野千七百三十五番地　髭白參之丞

故陸軍輜重輸卒髭白德三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ（以上七月七日同）

兎本職補下關要塞司令部部員

下關要塞砲兵聯隊中隊長陸軍砲兵大尉　小森　末熊

下關要塞砲兵聯隊附被免

補下關要塞砲兵聯隊中隊長

佐世保要塞砲兵大隊附被免

補佐世保要塞砲兵大隊副官

補歩兵第四十七聯隊附

歩兵第二十一聯隊大隊副官陸軍歩兵大尉　西原　邦彥

停職被仰付

（各通）

陸軍砲兵大尉　西野雄太郎

陸軍砲兵大尉　西野雄太郎

平田盛吉

陸軍砲兵大尉　平田盛吉

陸軍歩兵少尉　松本　鷹藏

陸軍砲兵大尉　北村　徐雲

牛田　久雄

兎本職磐手乘組被仰付

兎扶桑乘組補海軍機關學校附　横須賀海兵團附海軍中軍醫　伊藤　紀道

兎本職補第六驅逐隊附　横須賀海兵團附海軍中軍醫　鹽澤　良造

兎本職補海軍經理部課員　姉川主計長海軍大主計　畑中泰次郎

兎本職補千歲主計長　元山防備隊主計長海軍大主計　木下　邦道

兎兼職　對馬主計長兼千歲主計長海軍大主計　戶田　友吉

兎本職補姉川主計長　舞鶴海軍經理部課員海軍大主計　吉村　弘

兎本職補元山防備隊主計長　八重山主計長海軍大主計　橋爪　脩藏

兼補八重山主計長　滿州主計長海軍大主計　田邊　密藏

淺間掌水雷長被免　海軍大主計　山本政治郎

待命被仰付　但奧ニ滯在スヘシ　海軍經理學校附海軍中軍醫　土田久三郎

壹岐掌砲長被免旅順口海軍工作廠附被仰付

肥前掌砲長被免八雲掌砲長被仰付

旅順口海軍工作廠附被免壹岐掌砲長被仰付

丹後掌帆長被免佐世保海軍工廠附被仰付

八雲掌砲長被免　但横須賀ニ滯在スヘシ

待命被仰付

（各通）

海軍豫備少尉候補生ヲ命ス

海軍豫備機關少尉候補生ヲ命ス

賜八級俸

（各通）

賜十一級俸

補佐世保海軍工廠附　海軍技師　小出　由造

補舞鶴海軍工廠附　海軍技師　常田壬太郎

補橫須賀海軍工廠附（以上七月九日同）　海軍技師　鈴木　長雄

補東京控訴院檢事　大阪區裁判所判事判事　小知和新太郎

兼補大阪地方裁判所判事　東京控訴院檢事檢事　小山　松吉

四級俸下賜　札幌地方裁判所判事判事　黑澤　文三

退職ヲ命ス　司法官試補　小泉　三橫

新潟地方裁判所及同檢事局竝新潟區裁判所及同檢事局ニ於テ事務修習ス（以上七月九日司法省）　陸軍二等軍醫正　北村　徐雲

七級俸下賜（七月九日文部省）　陸軍二等軍醫正　牛田　久雄

豫備役被仰付（七月九日海軍省）

賜一級俸

補海軍造兵廠製造部長　海軍造兵中監　黑田　道珍

兎兼高雄軍醫長　海軍造兵中監　渡邊　開吉

兎兼職兼補高雄軍醫長　海軍大軍醫　森　重治郎

兼補八重山軍醫長　滿州軍醫長海軍大軍醫　田邊　貫一

兎槃手乘組須賀海兵團附

東京豫備病院附被免東京第一衞戍病院附被仰付（七月九日同）

海軍主計大監　神山　昌藏

海軍造兵中監　瀨戶菊次郎

瀨戶菊次郎

海軍技師　宮部　清

海軍技師　伊勢　幹

常田壬太郎

鈴木　長雄

海軍技師　伊勢　幹

海軍技師　常田壬太郎

海軍技師　鈴木　長雄

海軍技師　小森　末熊

陸軍砲兵大尉　西野雄太郎

陸軍砲兵大尉　平田盛吉

陸軍砲兵大尉　松本　鷹藏

陸軍歩兵少尉　西原　邦彥

陸軍二等軍醫正　北村　徐雲

陸軍二等軍醫正　牛田　久雄

東京高等工業學校教授　根岸　敬一

第四高等學校教授　八波　則吉

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（七月九日同）　東京帝國大學理科大學教授理學博士　横山又次郎

學術實地指導ノ爲群馬縣下（出張ヲ命ス　東京帝國大學理科大學助教授　飯塚　啓

學術實地指導ノ爲東京帝國大學理科大學附屬臨海實驗所（出張ヲ命ス

許可 6908 号

上京ヲ命ス（七月三日京都帝國大學福岡醫科大學）
京都帝國大學福岡醫科大學教授 櫻井恆次郎
京都帝國大學福岡醫科大學附屬醫院長醫學博士 大西克知

東京京都兩市ヘ出張ヲ命ス（七月四日同）
京都帝國大學福岡醫科大學教授醫學博士 三宅速

上京ヲ命ス（七月五日同）
農商務技師 伊藤悌藏

六級俸下賜
農務局勤務ヲ命ス（以上七月七日農商務省）
農商務技師 伊藤悌藏

一級俸下賜
鐵道事務官補 石井雄一
鐵道事務官補 橋本勝敬
鐵道事務官補 平岡鉚作
（各通）

四級俸下賜
遞信事務官 村田寅之助
遞信事務官 阿部基一
（各通）

八級俸下賜
鐵道事務官補 石井雄一

鐵道作業局計理部名古屋出納事務所長ヲ命ス
鐵道事務官補 橋本勝敬

鐵道作業局計理部長野出納事務所長ヲ命ス
鐵道事務官補 平岡鉚作

甲府鐵道作業局出張所運輸掛長ヲ命ス（以上七月七日遞信省）

九級俸下賜（七月七日臺灣總督府）
臺灣總督府事務官 齋藤禮三

九級俸下賜（六月十三日千葉縣）
千葉縣立大多喜中學校教諭 遠峰亮

九級俸下賜 當分年俸八百四拾圓下賜（六月十三日秋田縣）
秋田縣立秋田中學校教諭 宇津木牖太郎

十級俸下賜 但當分年俸七百五拾六圓支給（六月十三日廣島縣）
廣島縣立忠海中學校教諭 吉田六之助

休職ヲ命ス（七月六日德島縣）
德島縣三好郡立三好農學校教諭兼校長 眞山總三郎

十一級俸下賜（六月十八日鹿兒島縣）
熊毛郡立種子島農林學校長兼教諭 重信虎之進

○宮廷錄事

○謁見竝御陪食 英國支那艦隊司令長官海軍中將サー、アーサー、ウイリアム、ムーア今般橫濱ヘ來航ニ付キ敬意ヲ表スルタメ海軍大佐サー、スビー、同ド、ホールセー、同チューク、海軍機關大佐ハルスト、書記官シー、エーチ、ラウ、海軍參謀中佐ヴヰヴヰアン、海軍少佐スチーヴンソン、同トーマス、海軍旗艦少佐スミス、オスボーン、海軍少佐キッドル、同コックス、同ダーウォール以上十二名ノ部下ヲ率ヰ英國特命全權大使サー、クロード、マックスウェル、マクドナルド同伴昨九日午前十一時五十分參内 天皇陛下ニ謁見仰付ケラレ續テ正午十二時 天皇陛下ニハ貞愛親王、邦彥王兩殿下ヲ召サセラレ前記大使竝ニ司令長官以下十三名及德大寺侍從長、齋藤海軍大臣、林外務大臣、岡澤侍從武官長、岩倉侍從職幹事、花房宮內次官、戶田式部長、長崎宮中顧問官、井上侍從武官、丹羽式部官、山內外事課長、海軍中佐森山慶三郎ヘ御陪食仰付ケラレタリ

○彙報

○官廳事項

○應聘 稅關事務官小林重、稅關監視官兼稅關事務官鑑務局事務官馬場鍈一ハ去月九日韓國政府ニ聘用セラレタリ

○官吏發著 畿ニ山梨縣地方ヘ出張ノ井口陸軍大學校長ハ本月五日歸京●松山衞戍地出張ノ鮫島第十二師團長ハ同日、陸軍凱旋觀兵式ニ參列ノタメ上京引續キ療養ノタメ休暇滯京中ノ依田步兵第四旅團長ハ同七月孰モ歸著●第五師團參謀長野島忠孝ハ地理實査ノタメ島根縣市木及濱田地方ニ向ヒ同日、小泉步兵第六旅團長ハ演習實視ノタメ城端地方ニ向ヒ昨九日孰モ出發セリ

學術實地指導ノタメ京都大阪ノ兩府下ヘ出張ヲ命セラレタル東京帝國大學工科大學助教授寺野寬二ハ本月六日出發●米國ヘ差遣ノ中村震災豫防調査會委員ハ同七日歸朝セリ

深野愛知縣知事ハ本月七日上京セリ

判決

○特許局審決 前山亥之助ヨリ中川伊作ニ對シ第三八五號登錄ゑり布實用新案權利確認ヲ求ムル審判請求事件ニ付キ本月四日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一〇一四號

審決書

大分縣下毛郡中津町字金谷千八百七番地
請求人 前山亥之助
大阪市東區南本町四丁目百八十四番屋敷
被請求人 中川伊作

右前山亥之助ヨリ中川伊作ニ對シ第三八五號登錄ゑり布實用新案權利確認ヲ求ムル爲審判ヲ請求シタルニ依リ審理ヲ遂ケタル處

請求人申立ノ要領ハ被請求人カ製造販賣スルゑりまやつハ請求人ノ登錄實用新案第三八五號ゑり布ニ抵觸スト審決相成度其ノ理由ハ被請求人カ製造販賣セルゑりまやつハ實用新案第五六一號ノ番號ヲ付シアルモ右ハ全ク該新案權内ニ於テ製造スヘキ物品トハ相違セル而已ナラス請求人ノ登錄實用新案第三八五號ノゑり布ニ類似シ其ノ權利ヲ侵害スルモノナリ被請求人カ主張スル第五六一號新案品ハ後部上邊ニ短片ヲ付着シ其ノ中央ト兩側ニ小孔ヲ穿チ下着襦袢ノ兩肩竝ニ後肩ニ小釦ヲ綴着シ之ニ嵌合セシメ移動ヲ防クヲ以テ特色トナシ新案權ヲ得タルモノナリ然ルニ本件ニ於ケル被請求人ノ製造販賣セルゑりまやつハ實用新案登錄第五六一號ノ票記ヲ付シアルモ現品ニ於テハ全然構造ヲ異ニシ該品ノ主腦ト云フヘキ後部上邊ノ短片ナク小孔ナシ恰モ請求人ノ既得權タル登錄第三八五號ノゑり布ト其ノ主意ニ於テ異ル所ナシト云フニ在リテ其ノ申立ヲ確ムル爲甲第一號及甲第二號證ヲ提出セリ

被請求人答辯ノ要領ハ請求人ノ申立相立タスト審決相成度其ノ理由ハ請求人ハ甲第一號證ノ物品ハ釦孔ト短片ナキカ故ニ實用新案第三八五號ゑり布ト同一ナリト云フト雖モ由來實用新案第五六一號製品ノ本意ハ簡易ノ構造ニ依リテ至大ノ便利ヲ與フルヲ目的トスルモノニシテ文辭上「短片(ロ)ヲ付着シ」ト記セルコハ特ニ別箇ノ物質ヲ更ニ附スルノ意ニアラスシテ襟部ノ後下邊カ其ノメリヤス製ナルカ爲自然ニ弧狀トナルヲ折襟式トシテ上部ヲ折返スニ下邊マテ到ラシメサルノミ何ソ特設スルノ要アラン又釦孔ノ目的タル實用新案第五六一號ノ物品ニ於テ其ノ使用上移動ヲ避クルノ主旨ニ外ナラス而シテ物質カ、メリヤス製ナルヲ以テ孔(八)ハ之ヲ特設セストモ隨時何レノ方面ニモ貫釦ノ自在ナルヤ明白ナルカ故ニ特製孔ノ手數ヲ省ケルモノアルモ敢テ考案ノ本意ト矛盾セル點ナシ要スルニ第三八五號ハ圓筒狀トセルモノヽ約中央ヨリ橫ニ中周大ヲ缺截シ上環部ハ其ノ二分ノ一ヲ內部ニ折返シテ二重トナシ下部ハ縱ニ二重トナシ特ニ手針ヲ以テ各部ヲ縫著シタル全部二重ゑり布ナリ第五六一號ハ首輪部ハ方形的ノモノヲ左右側ニ於テ編接シテ環狀トナシ其ニ一方

下邊ニ胸當部トスヘク短片ヲ接續シ首環部ヲ外部ニ折襟的ニナシタル一重ノ物品ナリ其ノ資料ヲ減シ形狀ヲシャツ襟的ナラシメタル等兩者ノ間ニ差異アリト云フニ在リ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類及證據ヲ査閱シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ請求人ノ所有ニ係ル登錄實用新案第三八五號ゑり布ハ伸縮力アル絲ヲ圓筒狀ニ編成シ其ノ長サノ約中央部ヨリ橫ニ全周圍ノ二分ノ一マテ缺截シ上部ハ內部ニ折返シテ二重トナシ下部ハ縱ニ二重トナシテ各合セ目ヲ縫著シ全部ヲ二重トナシタル構造ニ依リテ成ルモノタルハ該實用新案登錄請求範圍竝ニ圖面ニ徵シテ明ナリ然ルニ被請求人カ提出シタル甲第一號證ノ物品ハ極メテ普通ノ製品ニシテ全部一重ノ莫大小製ナルノミナラス首環部編接ノ箇所ヲ異ニシ請求人ノ登錄實用新案トハ全然其ノ構造ニ差違アルヲ以テ兩者互ニ抵觸スルモノト云フヲ得ス其他當事者雙方ニ於テ論辯スル所アリト雖モ本件審理ニ必要ナキヲ以テ其ノ說明ヲ與ヘス

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

請求人申立相立タス

明治三十九年七月四日於特許局

審判長 特許局事務官 中松盛雄
特許局事務官 松田啓太郎
特許局技師 安藤格

司法・警察及監獄

○放免 山口縣都濃郡鹿野村大字鹿野上平民杉原ギン八故殺ノ罪ニ因リ明治三十六年三月十三日山口地方裁判所ニ於テ輕懲役六年（本人ヨリ控訴ヲ申立テ同年四月十七日廣島控訴院ニ於テ棄却セラレ尚本人ヨリ上告ヲ申立テ同年五月二十九日大審院ニ於テ棄却セラル）東京府豐多摩郡淀橋町大字柏木平民榎本吉右衛門ハ公文書毀棄ノ罪ニ因リ同年四月十六日東京地方裁判所ニ於テ有罪ノ言渡ヲ受ケシ處（本人ヨリ控訴ヲ申立テ同年十一月十三日東京控訴院ニ於テ原判決ヲ取消シ更ニ有罪ノ言渡ヲ受ケ尚ホ本人ヨリ上告ヲ申立テ同三十七年二月二十四日大審院ニ於テ原判決ヲ破毀シ其事件ヲ名古屋控訴院ニ移送セラレ同年五月二十五日同院ニ於テ原判決ヲ取消シ有罪ニ處セラレ再ヒ本人ヨリ上告ヲ申立テ同年七月二十七日大審院ニ於テ棄却セラル）千葉縣安房郡勝山町加知山平民大久保ぬゑハ放火未遂ノ罪ニ因リ同三十五年一月三十一日橫濱地方裁判所ニ於テ輕懲役六年ニ處セラレ 吉右衛門ヲ除ク外孰モ服役中ノ處ギンハ去月三十日、吉右衛門ハ本月二日、ぬゑハ同五日特典ヲ以テ放免シ併テ監視ヲ免セラレタリ

○辯護士名簿登錄 奈良縣平民竹內義一ノ請求ニ因リ本月五日東京地方裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ニ登錄セリ

○辯護士名簿登錄取消 大阪地方裁判所所屬辯護士堤正治ノ請求ニ因リ本月二日所屬裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ノ登錄ヲ取消セリ

○豫戒命令執行 長野縣ニ於テ本月四日左ノ通豫戒命令ヲ執行セリ

本籍富山縣射水郡小杉町番地不詳、當時長野縣長野市西町九十七番地內一番住平民人力車營業兼輓子 新川利吉（明治十三年二月生）

豫戒令第一條第二號第三號ニ該當スルヲ以テ同令第二條第二號第三號第四號ヲ命令ス

○出火 去月十五日午前十一時北海道千島國紗那郡留別村字トシモイヤンケトウ官林ヨリ出火面積二百四十二町步燒失同十六日午前六時鎭火、同日午後三時同郡紗那村字ヤンケトウ官林ヨリ出火面積三十町步燒失同十六日午後三時鎭火原因孰モ過失ナリ

○全國在監人員 本年五月末日現在全國在監人員左ノ如シ（△印ハ減）

	三十九年五月末日現在	同年四月末日現在	前月比較增減	三十八年五月末日現在	前年比較增減
囚人	四九、三八三	五〇、二〇五	△八二二	五〇、七四五	△一、三六二
刑事被告人	三、八三九	四、〇三四	△一九五	三、四九三	三四六
懲治人	六四〇	六一九	二一	五〇六	一三四
別房留置人	七九	九六	△一七	五九	二〇
乳兒	六二	五二	一〇	五二	一〇
總計	五四、〇〇三	五五、〇〇六	△一、〇〇三	五四、八五五	△八五二
再揭 監獄	五二、九四八	五三、八五二	△九〇四	五三、九七二	△一、〇二四
再揭 留置場	一、〇五五	一、一五四	△九九	八八三	一七二

○陸海軍

○水路告示第千八百十二號

一艦船ニ於テ此告示ヲ領受シタルトキハ速ニ其關係ノ圖誌ヲ改正增補センコトヲ要ス

一方位ハ總テ磁針ニシテ燈臺ノ方位ハ海方ヨリ取ル

第五二六三項

海軍海圖第五號第二八號第四三號第四一號(一)第二八二號(二)第二五四號甲(三)第二八七號第四一號第二五四號乙第二六二號甲(四)日本水路誌第五卷二二六頁黑龍沿岸州水路誌二二九頁ニ關係ス

北洲西岸及黑龍沿岸州

明治三十九年六月當部員和田海軍大尉ヨリ左ノ報告ヲ得タリ

(一)小樽港カヤシバ岬東方浮標ノ不存在

カヤシバ岬南角ヨリ東方約四鏈ニアル漁網端ヲ標示セル旗附浮標ハ存在セス依テ圖誌上ヨリ削除ス

(二)樺太西岸 Due roadstead 內立標ノ不存在

Due roadstead 內 Due 棧橋ヨリ約西イ北一浬ニアル立標ハ存在セス依テ圖上ヨリ削除ス

偏差三十九年八度四六分西

(三)樺太西岸 Korsakova bay 內礁脈ノ擴延

Korsakova bay 內ニ海圖ニ記載ナキ礁脈アリ Pilevo river 口ヲ距ル南方約六鏈ノ濱邊ヨリ北西ニ向ヒ約三鏈延出ス但シ精測ノ機ヲ得サリシモ高潮時ニハ全沒スルヲ以テ危險ナリ

偏差三十九年八度三一分西

(四)樺太西岸海馬島[Moneron I.]附近ノ干出岩

海馬島ノ北方及東方ニアル Titava rock 及 Morskoi rock ハ海圖ニハ洗岩符ヲ記シアルモ何レモ現ニ干出スルヲ目擊セリ

第五二六四項

海軍海圖第九號日本水路誌第五卷四三三頁ニ關係ス

千島列島 溫禰古丹島

ヲモ山ノ噴火

明治三十九年六月軍艦武藏航海長十川海軍大尉ノ報告ニ據レハ千島列島溫禰古丹島ノ北端近傍ニアルヲモ山ハ其頂ノ南東側下邊噴火口ヨリ今尙ホ盛ニ硫汽ヲ噴出シアリ

第五二六五項

海軍海圖第一六八號第一四五號日本水路誌第四卷三七三頁東洋燈臺表上卷（明治三十九年六月一日調査）七二頁五九番ニ關係ス

第6908号 本文

本洲北西岸　羽後　地方

船舶ノ往來ニ關スル事項

第明治三十九年七月三十日官報第號ヲ以テ告示第一七〇號ヲ左ノ通改メ

第五二六六項

淺茶港圖第二五號圖第四六號圖第二四號圖第三號圖第二號圖ヲ

支那南岸　汕頭港附近

Good Hope cape 附近ノ暗礁

海圖　汕頭地方告示第四九號ニ明治三十六年十一月九日ヲ

Good Hope cape ノ東方六浬四〇尋ヲ至五浬ノ

周圍ニ險礁アルヲ發見セリ而シテ其位置左ノ如シ

Good Hope cape 燈臺（一七一呎）ノ南八五度西ニ距ル四浬ノ

水深六尋乃至七尋ノ間ニ暗礁アリ

Good Hope cape 燈臺ノ南七七度西ニ距ル四浬ノ

五尋岩ヨリ Good Hope cape 燈臺ノ南七〇度西ニ距ル五浬半ニ當ル

四尋岩ヨリ Good Hope cape 燈臺ノ南七七度西ニ距ル四浬ニ當ル

位置　北緯三三度二六分〇秒　東經一一六度四八分〇秒

又同上告示第五〇號ニ明治三十六年六月一日ヲ

Squat rock ノ南東ニ於テ一岩ヲ發見セリ該岩ハ五ノ四分三浬ヲ距テ

南北ニ相對スル如キ其各位置左ノ如シ

北岩（大低潮水深十六呎）　Squat rock ハ　Vincent range（ビンセント山脈）ノ頂ハ　北七五度西　距離三浬

南岩（大低潮水深十一呎）　Squat rock ハ　Vincent range ノ頂ハ　北七一度西　距離三浬半

位置　北緯三三度二六分〇秒　東經一一六度四八分〇秒

第五二七項

灣口圖第二九〇六號ニ明治三十九年〇月五分ノ實測ヲ以テ

灣口圖新刊

番號	圖名	尺度	刊行年月	定價
三四一	淺茶灣灣口圖	一吋〇〇	明治三十九年七月	金參拾五錢
五一三	淺茶灣灣口圖	二吋〇〇	明治三十九年七月	金四拾五錢
五一三	支那廈門港灣口圖	二吋〇〇	明治三十九年七月	金四拾五錢
五一四	臨高角ヨリ海口灣ニ至ル沿岸圖（分圖）儋州灣	一吋〇〇	明治三十九年七月	金四拾五錢

同　六改正

番號	圖名	改正年月
三五七	支那廣東灣口圖（分圖）澳門	明治三十九年七月

第 6908 号　本文

第6908号　本文

十月七日大里臨時陸軍檢疫所避病院ニ於テ病死
茨城縣結城郡絹川村字久保田 陸軍歩兵二等卒 星野 隆八
九月二十五日清國盛京省哎叭屯舍營病院ニ於テ病死
福島縣伊達郡立子山村字宮畑十番地平民 陸軍歩兵一等卒 寺島 佐吉
十月五日清國盛京省哎叭屯舍營病院ニ於テ病死
北海道後志國島牧郡歌島村一番地 陸軍工兵上等兵 平澤 末松
同二日清國盛京省法庫門兵站病院ニ於テ病死
新潟縣刈羽郡北條村大字本條二千七百十四番地平民 陸軍輜重輸卒 山崎 喜一郎
北海道渡島國函館區末廣町五十八番地平民 陸軍一等看護長 佐藤 民治
九月二十五日韓國元山兵站病院ニ於テ病死
北海道渡島國上磯郡富川村字中野八十五番地 陸軍歩兵一等卒 瀧本 佐助
同二十一日旭川豫備病院札幌分院ニ於テ病死
宮城縣玉造郡岩出山町三十一番地平民 陸軍歩兵二等卒 松岡 留吉
同二十九日函館要塞病院ニ於テ病死
北海道石狩國夕張郡長沼村西三線南三番地平民 陸軍砲兵一等卒 西田 豐吉
十月十六日旭川豫備病院ニ於テ病死
千葉縣匝瑳郡共和村字新町三百六番地平民 陸軍歩兵二等卒 石橋 榮一
同二十五日旭川豫備病院ニ於テ病死
北海道石狩國石狩郡堂別村字茂平澤番外地平民 陸軍歩兵二等卒 荒谷 團治
同十五日函館要塞病院ニ於テ病死
北海道釧路國釧路郡釧路町大字釧路村字春株七番地 陸軍砲兵一等卒 竹島 榮太郎
同十九日廣島豫備病院ニ於テ病死
北海道北見國紋別郡湧別村二百十五番地 陸軍歩兵一等卒 北村 伊三郎
栃木縣上都賀郡小來川村二百三十一番地 陸軍歩兵一等卒 柴田 友一郎
同十五日陸軍病院船神宮丸ニ於テ病死
北海道石狩國上川郡東旭川村二百七番地 陸軍歩兵一等卒 横關 槇治
同四日韓國輸城兵站病院ニ於テ病死
埼玉縣南埼玉郡八幡村大字大曾根五十三番地 陸軍歩兵一等卒 森田 寅松

千葉縣千葉郡檢見川町畑千七百九十六番地 陸軍歩兵上等兵 雲林 昇
北海道天鹽國上川郡士別村八十五番地 陸軍歩兵軍曹 津田 直人
同十五日韓國輸城兵站病院ニ於テ病死
神奈川縣中郡須馬村字須賀六百十六番地 陸軍歩兵一等卒 山口 福太郎
同十四日韓國輸城兵站病院ニ於テ病死
北海道根室國根室郡和田村百五十九番地士族 陸軍歩兵上等兵 河越 初三郎
九月二十九日韓國輸城兵站病院ニ於テ病死
北海道石狩國上川郡東旭川村百九十五番地 陸軍歩兵一等卒 松田 龜次郎
長野縣南安曇郡豐科村乙五十三番地 陸軍歩兵一等卒 山田 松彌
十月十日韓國輸城兵站病院ニ於テ病死
長野縣諏訪郡泉野村三百七十番地平民 陸軍歩兵一等卒 伊藤 擢栖
同九日韓國輸城兵站病院ニ於テ病死
千葉縣夷隅郡勝浦町松部千五百四十八番地平民 陸軍歩兵一等卒 鈴木 仙太郎
同七日韓國輸城兵站病院ニ於テ病死
栃木縣安蘇郡飛駒村三百八十六番地平民 陸軍歩兵一等卒 齋藤 庄太郎
同六日韓國輸城兵站病院ニ於テ病死
北海道十勝國上川郡人舞村字熊手十勝開墾合資會社貸附地内番外地平民 陸軍歩兵一等卒 鬼河 利八
同四日韓國元山兵站病院ニ於テ病死
栃木縣安蘇郡植野村植野五十四番地平民 陸軍歩兵二等卒 飯塚 喜重
同二十九日旭川豫備病院ニ於テ病死
新潟縣南蒲原郡田上村字吉田新田甲ノ四十七番地平民 陸軍歩兵二等卒 藤井 彌吉
同二十八日旭川豫備病院ニ於テ病死
栃木縣上都賀郡鹿沼町大字鹿沼四百九十八番地平民 陸軍歩兵二等卒 高倉 丑五郎
九月十六日韓國濟津患者療養所ニ於テ病死
栃木縣那須郡那須村字高久五十三番地平民 陸軍歩兵一等卒 高久 金之助
同十七日韓國濟津患者療養所ニ於テ病死
山形縣東村山郡藏增村八百九十七番地 馬卒 相澤 代吉

十月九日清國盛京省[illegible]鳴丙營營地ニ於テ自殺
北海道釧路國阿寒郡舌辛村十一線四十九番地平民 陸軍砲兵軍曹 武隈 耕作
同十日韓國咸鏡北道綠洞於口舍營病院ニ於テ病死
群馬縣碓氷郡島淵村大字川浦村二百十七番地平民 陸軍歩兵一等卒 吉田 粂次郎
同九日韓國咸鏡北道綠洞於口舍營病院ニ於テ病死
東京府西多摩郡氷川村氷川百四十九番地平民 陸軍歩兵二等卒 小峯 嘉一
九月二十七日韓國元山兵站病院ニ於テ病死
神奈川縣鎌倉郡俣野村東俣野千二百五十二番地平民 陸軍歩兵一等卒 川戸 松五郎
十月十二日韓國輸城兵站病院ニ於テ病死
北海道石狩國雨龍郡一已村大字一已二十八番地平民 陸軍歩兵軍曹 市村 與三郎

○退役　後備陸軍二等軍醫正山上䌫菴ハ昨三十八年十月十六日、同歩兵大尉青山好昌ハ同十二月十四日、同騎兵少佐長瀨寅後ハ本年四月一日孰モ退役ト爲レリ（陸軍省）

○豫備役編入　停職陸軍砲兵少佐小野寺堅四郎ハ停職滿期ニ付キ去月二十一日豫備役ト爲レリ（陸軍省）

○後備役編入　豫備陸軍歩兵少尉山本一直ハ昨三十八年十月十六日、同中尉增子文助ハ同二十日、同川田矢逸ハ同十一月四日、同歸成季吉ハ同五日、同工兵中尉入江十八ハ同九日、同歩兵中尉柿内常次郎ハ同二十九日、同渡邊吉治ハ同十二月八日、同砲兵中尉小檜山武四郎ハ同二十七日、同二等軍醫遠沼智三ハ本年一月三日、歩兵大尉神道盛ハ同十九日、同中尉町野炎彦ハ同二十七日、同二等主計河邊齊ハ同二日、同樋口左文ハ同三日、同一等主計青柳次郎吉ハ同十日、同工兵中尉柳沼富次ハ同二十二日、同歩兵中尉白鳥號助ハ同三月十九日、同小川鶴三郎同輜重兵中佐新庄鑑章、同一等軍醫中島啓、同二等主計關川榮三郎ハ同四月一日、同二等軍醫仁惠勉造ハ同四日、同大野順末ハ同五日、同宮城正雄ハ同十二日、同歩兵中尉妻木榮造ハ同十七日、同一等獸醫大友源九郎ハ同五月三日、同一等藥劑官大竹品七郎ハ去月一日孰モ後備役ト爲レリ（陸軍省）

○生徒退校　海軍機關學校ニ於テ本月三日第十七期生徒鳥取縣平民協浦德一郎ニ同校條例第二十二條第四項ニ依リ退校ヲ命セリ（海軍省）

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	着	發	行先
壹岐、沖島、浪速、薄雲、東雲、漣、霰	七、七	仁川		
音羽、吹雪、彌生、有明、霞、朝霧、村雨、朝雲、白潮	同八	松眞	竹敷	
子日、潮、若葉、朝風、叢雲、夕霧、不知火、陽炎	同	松眞	釜山	

艦名	月日	着	發	行先
武藏	七、八		マツカ	九春古丹
鎭遠	同		須崎	
天龍	同		吳	横須賀
千代田、龍田	同		鎭南浦	鴨綠江
松江	同七		根室	函館
葛城	同	シブチ		
出雲、磐手、八雲、淺間、日進	同九		三保灣	加露（因幡）
吾妻	同		舞鶴	敦賀
香取	同		亞丁	新嘉坡
初霜	同七		氣仙沼灣	
初霜	同八	横須賀		
高千穗	同七		基隆	
秋津洲	同八	澎湖島		
明石	同七	相川（佐渡）		
須磨	同八	新潟	相川	

○學事

○卒業證書授與　第二高等學校ニ於テ本月五日大學豫科第十五回卒業證書授與式ヲ擧行シ敎授三好愛吉學年報告ヲ爲シ校長卒業證書ヲ授與シ告辭ヲ述ヘ文部大臣ノ祝詞ヲ代讀シ敎授瀧川龜太郎敎官總代トシテ告辭ヲ述フ卒業生總代飯塚祇吉ノ答辭アリ其卒業生ノ族籍、氏名左ノ如シ

第一部　英法科
群馬縣平民 飯塚 祇吉
宮城縣平民 宮本 良三郎
群馬縣平民 織江 治之助
長野縣平民 丸山 茂樹
靜岡縣平民 松島 鹿平
群馬縣平民 狩野 左内
岡山縣士族 三田 四郎
山形縣士族 東 忠雄
群馬縣平民 新居 茂
山形縣平民 椎名 通識
山形縣士族 近 幹之助
福島縣士族 石川 一止
青森縣士族 野村 千助
宮城縣士族 伊達 亮治
東京府士族 齋藤 健
巖手縣士族 福田 耕四郎
青森縣平民 田川 勝三
宮城縣平民 柴田 晃音
山形縣平民 近藤 健治
群馬縣平民 大舘 憲氏
長野縣平民 横田地 直内
長野縣士族 小出 惠

第一部　獨法科
宮城縣平民 守屋 榮夫
福島縣平民 大内 成美
宮城縣平民 菅原 卓爾
東京府平民 唐澤 光三
福島縣平民 北川 次男
福島縣士族 林 豐齋
埼玉縣平民 遠藤 柳作
秋田縣士族 藤澤 季識
福島縣平民 日景 親清
巖手縣平民 佐藤 忍
栃木縣平民 關谷 諒
茨城縣平民 鴨川 清
福島縣平民 佐藤 三郎
青森縣士族 船水 喜幸
東京府士族 高木 陸雄
靜岡縣平民 高林 了

神奈川縣平民 關水 武
宮城縣平民 芳賀 健治
神奈川縣平民 荻原 昌之
栃木縣平民 和賀井 裕
宮城縣士族 鈴木 順
長野縣平民 柳澤 良啓
茨城縣士族 名越那珂次郎
長野縣平民 木内 清
山形縣平民 神谷 昌雄
福島縣士族 大曲 勇雄
福島縣士族 田村 克己
茨城縣平民 谷口 寬次郎

第一部　文科
高知縣平民 間崎 勝哉
宮城縣平民 葛西 孝章
愛媛縣平民 大西 友太
茨城縣平民 須之部 量學
宮城縣平民 佐藤 龜太郎
千葉縣平民 川島 亘平
宮城縣平民 千葉 胤成
宮城縣士族 小原 金
東京府平民 小山 一行
新潟縣平民 渡邊 誠吾
宮城縣士族 佐藤 清
山形縣平民 渡會 良藏
青森縣士族 成田 和郎
宮城縣士族 廣田 和
秋田縣平民 佐藤 長秋
山形縣平民 田中 智邃
愛知縣平民 本多 秀文

第二部　工科
山形縣平民 大山 喜四郎
福岡縣士族 川島 三郎
山形縣平民 池田 信
東京府士族 山高 五郎
宮城縣平民 佐藤 長太郎
新潟縣平民 成田 鐵郎
巖手縣士族 本間 學
石川縣平民 中橋 和男
青森縣平民 宮本 長治

長野縣平民 宮下 勇
宮城縣士族 我妻 聰一
山形縣士族 武石 太郎
東京府士族 秋山 增人
茨城縣平民 北村 辨四郎
新潟縣平民 西川 榮德
巖手縣士族 本間 强
山形縣士族 上村 一郎
岐阜縣士族 長島 隆
長野縣平民 大峽 興次
東京府華族 尾崎 昌盛
愛媛縣士族 今橋 又吉
宮城縣平民 瀧浦 文彌
福島縣士族 佐藤 憲治
東京府平民 西川 忠雄
埼玉縣士族 須永 六郎
東京府平民 原田 保之助
宮城縣平民 横尾 帝力
東京府士族 安井 與一
愛知縣平民 林 磬
東京府平民 石川 宮三郎
山形縣士族 上野 留吉
群馬縣平民 今井 卯作
宮城縣平民 佐藤 大七

第二部　理科
福島縣士族 杉浦 二郎
長野縣士族 中村 太郎
東京府平民 上野 三郎
宮城縣平民 瀬川 廣助
巖手縣平民 大川 源兵衛
宮城縣平民 高橋 豐助
東京府平民 長谷部 小遊
東京府平民 川口 正名
埼玉縣士族 石坂 養平
京都府士族 河村 信一
東京府士族 大脇 重一

第二部　農科
宮城縣平民 佐々木 常太郎
宮城縣士族 田中 米治
青森縣平民 對島 彌作

新潟縣士族 拶野 明二郎
福島縣平民 角田 文平
靜岡縣平民 伊藤 廣三郎
新潟縣平民 小林 哲司
長野縣平民 原 識人
栃木縣士族 本多 鍋三
福島縣士族 山田 省吾
福島縣士族 高松 和也
山形縣士族 玉田 政輝
東京府平民 小松 春三
東京府士族 大槻 茂雄
愛知縣平民 堀 榮

第三部　醫科
福島縣士族 高橋 德衛
青森縣平民 齋藤 周識
山形縣士族 林 道倫

宮城縣平民 土井 孝吉
新潟縣平民 西村 顯惠
山形縣平民 今野 勝太郎
新潟縣平民 富樫 倉之丞
巖手縣平民 荒川 信太郎
福島縣平民 八木澤 文吾
神奈川縣平民 辻村 一男
栃木縣平民 山口 競
栃木縣平民 赤尾 一六
福島縣平民 岡部 勘藏
山梨縣士族 飯室 立
廣島縣平民 齋 勇
宮城縣平民 小野寺 城四郎
山形縣平民 木間 喜代松
宮城縣平民 大森 勇
福島縣平民 大原 八郎

群馬縣平民 黒田 秀夫
新潟縣平民 桂 榮三郎
千葉縣平民 手島 榮治郎
北海道士族 麥倉 靖次
群馬縣平民 鶴谷 賢次
岐阜縣平民 林 直之
千葉縣平民 上野 泰三郎
新潟縣平民 松野 紫藏
茨城縣平民 吉原 松藏
山形縣平民 澤越 健次郎
東京府士族 川村 三郎
栃木縣平民 小西 孝三郎
長野縣平民 金澤 正男
北海道士族 千葉 元枝
千葉縣平民 關川 茂
宮城縣平民 木村 [illegible]

第四高等學校ニ於テ大學豫科第一部獨文科岐阜縣平民士岐龍雲ニ同六日卒業證書ヲ授與セリ

第六高等學校ニ於テ同四日大學豫科第四回卒業證書授與式ヲ擧行セリ其卒業者ノ族籍、氏名及文部大臣ノ祝詞左ノ如シ

一部甲（英法、文科（獨文科ヲ除ク）、政治）
秋田縣平民 栗林 宇一
岡山縣士族 寺本 富次
靜岡縣平民 長谷川 巖
香川縣平民 宮西 甚兵衛
岡山縣平民 齋藤 文賀
岡山縣士族 丸尾 俊彥
福井縣平民 向島 丁諦
和歌山縣平民 伊達 四雄
岡山縣士族 次田 潤
岡山縣士族 津田 弘正
廣島縣平民 多田 敬二
山形縣平民 齋藤 哲四郎
兵庫縣平民 河本 修三
廣島縣士族 中根 倫
千葉縣平民 阿部 武三郎
岡山縣平民 龜山 保夫
廣島縣平民 森田 司樓
東京府平民 飯田 喜藏
群馬縣平民 中村 藤兵衛
宮崎縣士族 三井 芳太郎
長野縣平民 尾崎 庄兵衛
東京府平民 關谷 敬一
佐賀縣士族 河村 嘉一郎
香川縣平民 豐田 耆德
廣島縣平民 石田 鉄雄
廣島縣平民 細川 兵一
群馬縣平民 畔見 又四郎

一部乙（獨法、獨文）
大阪府平民 水野 鶴之助
鳥取縣平民 伊東 莊啓
鳥取縣士族 寺尾 秀靖
埼玉縣平民 仲築 壽
大分縣士族 瀧川 秀雄
岡山縣平民 小林 一九郎
神奈川縣士族 吉川 次郎
廣島縣平民 吉田 眞策
東京府平民 辻 敬三
大阪府平民 浦野 義隆
富山縣平民 岩城 平之助
靜岡縣平民 太田 吾一
巖手縣士族 三田村 富彌
熊本縣士族 澤井 元善
東京府士族 北島 武治
岡山縣平民 杉山 茂
東京府平民 稻山 常勝
東京府平民 今村 信吉
愛知縣平民 楠 示玄
京都府平民 岡田 勇次郎
東京府士族 杉野 繁

岡山縣平民 室 晋造
香川縣平民 灘波 眞藏
岡山縣平民 香西 俊雄
東京府士族 藤堂 昇吉
岡山縣平民 岸本 銳次郎
岡山縣平民 宇野 武男
和歌山縣平民 眞野 重三
長野縣平民 長井 亘太郎
岡山縣平民 田口 昌之
岡山縣平民 内藤 壽三
千葉縣平民 三幣 敬三
宮崎縣平民 日高 昌一
京都府平民 米田 嘉一郎

二部　工科
香川縣平民 馬場 桑夫
岡山縣平民 明石 三二
新潟縣平民 米耕 健次郎
廣島縣平民 高橋 [illegible]
岡山縣平民 内田 [illegible]
岡山縣平民 藤岡 邦三
廣島縣平民 鈴川 貫一
岡山縣平民 荒木 文四郎
島根縣平民 潮 [illegible]
岡山縣平民 藤田 邦太郎
佐賀縣士族 北島 [illegible]
東京府平民 中村 [illegible]

第6908号 本文

第6908号　本文

愛知縣平民　櫻井　重助
福岡縣士族　衣斐　圭藏
東京府平民　古橋　柳太郎
岡山縣平民　藥師寺　主計
廣島縣士族　津川　學事
大阪府平民　鈴木　順三
東京府士族　眞野　正雄
岡山縣平民　江田　秀太郎
長崎縣平民　眞島　寅三郎
東京府平民　田代　信嗣
和歌山縣士族　垣内　拾楠

二部　理科

東京府平民　志賀　潔
石川縣士族　關口　雷三
兵庫縣平民　樫田　茂一
長野縣士族　渡邊　中

二部　農科

岡山縣平民　湯淺　新平
愛媛縣士族　長山　邑隨
奈良縣平民　西垣　晋作

徳島縣士族　門田　信一
愛媛縣平民　日野　富三郎
東京府平民　奥田　讓
茨城縣平民　奥澤　雅四郎
茨城縣士族　山岡　元利
東京府士族　小西　祕太郎
北海道士族　田川　諒吉

三部　醫學科

愛知縣平民　宮川　米次
高知縣士族　加用　信憲
兵庫縣平民　蛇目　將監
東京府平民　酒井　繁
岐阜縣平民　青木　压平
廣島縣士族　三戸　雄輔
徳島縣士族　結城　善平
岡山縣平民　景山　万次
東京府平民　宮部　昇
徳島縣平民　藤本　理市
徳島縣平民　松下　宇太郎
岡山縣平民　田口　章信

山梨縣士族　市川　方幾
兵庫縣平民　清水　顕
香川縣平民　吉駒　信安
和歌山縣平民　森川　修吾
香川縣平民　帶包　定
佐賀縣士族　問田　亮次
長野縣平民　佐藤　秀太郎
廣島縣平民　金尾　靜衛
靜岡縣平民　鷲山　英一
廣島縣平民　志熊　二郎
茨城縣士族　望月　章
新潟縣平民　安達　太作
群馬縣平民　大河原　一太郎
秋田縣平民　石田　訓造
廣島縣平民　松本　喜代美
岡山縣平民　岩谷　高明
新潟縣士族　宍倉　鋼助
岡山縣士族　藤井　從橘
和歌山縣平民　長谷川　大藏
香川縣平民　木村　又八

文部大臣祝詞

今ヤ戰後國運大ニ振張シ國家將來人材ヲ要スル益々急ナルノ時ニ方リ諸子多年修學ノ功ヲ積ミ茲ニ成規ノ課程ヲ卒ヘ更ニ進ンテ大學ニ入リ最高專門ノ學藝ヲ究メントスルハ本大臣ノ深ク喜フ所ナリ

惟フニ諸子ノ前途ハ多望ナルト共ニ諸子カ國家ニ負フ所ノ任太タ重ク學海ノ前途尙遼遠シ加フルニ自今他ノ師導ニ依頼スルノ時代ハ去リテ深ク自ラ省ミ自ラ修ムルノ境界ニ入ラントス他日ノ成否ハ懸テ諸子自己ノ覺悟如何ニ在リ諸子宜シク從來修養シタル智德ヲ根底トシ堅實不撓進テ益々研鑽ヲ加ヘ毅然トシテ常ニ學界ノ儀表ト爲リ以テ各々其志ス所ヲ遂ケ他日學德兩ツナカラ全キヲ致シ國家ニ貢獻センコトヲ期スヘシ一言ヲ贈リ祝詞ニ代フ

山口高等商業學校ニ於テ大學豫科第三部香川縣平民高木林吾ニ同七日卒業證書ヲ授與セリ

東京外國語學校ニ於テ同六日同校第七回卒業證書授與式ヲ擧行シ本科生百四十五人ニ卒業證書、選科生十三人及專修科生七十二人ニ修業證書ヲ授與セリ其次第、學科、族籍、氏名（イロハ順）及文部大臣ノ祝辭左ノ如シ

當日校長高楠順次郎ハ卒業證書ヲ授與シ了テ學事報告ヲ爲シ佛國文部卿ノ寄贈ニ係ル賞品ヲ昨三十八年佛語學科卒業生長野縣平民町田梓樓、同高知縣平民田島淸、同秋田縣士族田口作郎、本年佛語學科卒業生巖手縣士族原達、同兵庫縣平民畠山忠、同東京府士族大久保純ノ六人ニ授與シ次ニ牧野文部大臣ハ祝辭ヲ朗讀セラレ卒業生總代原達ハ佛語ニテ同相川鎭瑞ハ韓語ニテ答辭ヲ述ヘタル後文部大臣ノ指名ニ依リ卒業生横地眞吉、同岡健夫ハ英語ニ、同桂俊眞ハ獨語ニテ演説ヲ爲シ最後ニ次學年特待生氏名ヲ報告シテ式ヲ畢レリ

本科卒業生

英語學科（三十八人）

愛知縣平民　林　修一郎
山口縣平民　西村　晃一
三重縣平民　細江　逸記

千葉縣平民　小倉　二郎
島根縣士族　小倉　鎬
山口縣平民　岡　健夫
茨城縣士族　岡野　小太郎
福島縣士族　鎌田　敬四郎

東京府平民　加勢　任三
東京府平民　横地　眞吉
愛媛縣士族　高橋　勝三
岡山縣平民　坪井　新次郎
福島縣士族　月岡　臺

長野縣平民　中澤　藤甫
東京府士族　久保　尊猷
愛媛縣平民　矢野　晋
愛媛縣平民　安永　邦弘
福井縣士族　町原　重光
茨城縣平民　小松崎　茂
愛媛縣士族　桑折　鐵次郎
長崎縣士族　阿比留　粲
大阪府平民　佐々木　賢治
東京府平民　岸　衛
兵庫縣平民　來住　順藏
大阪府平民　岸本　光治
東京府平民　湯下　愍一
神奈川縣平民　宮治　金藏
群馬縣平民　三俣　一郎
埼玉縣平民　設樂　眞太郎
鹿兒島縣士族　平田　正

佛語學科（十四人）

富山縣士族　今井　富次
巖手縣士族　原　達
兵庫縣平民　畠山　忠
東京府士族　林　庸三
東京府平民　西川　亮一
徳島縣士族　穗積　敬彦
東京府士族　大久保　純
靜岡縣平民　太原　甫吉
岡山縣平民　中村　敬一
愛媛縣平民　上田　村次郎
東京府平民　松丸　健
佐賀縣士族　古川　敬次
大分縣士族　宮崎　浦
山口縣華族　宍戸　乙彦

獨語學科（二十六人）

福岡縣士族　井土　剛之介
千葉縣平民　石倉　一
靜岡縣平民　飯島　省一
大阪府平民　飯田　安男
岡山縣士族　長谷　敏
新潟縣士族　仁木　周藏
熊本縣平民　富永　清人
富山縣平民　奧野　七郎
山口縣士族　和田　增平
東京府士族　桂　俊眞
神奈川縣平民　吉崎　芳男
廣島縣士族　田中　五郎
東京府士族　高林　盛彌
高知縣士族　村田　正太

兵庫縣平民　向井　鐵次
大分縣平民　梅木　晏
香川縣平民　山地　英夫
岐阜縣平民　安田　不二麿
栃木縣平民　山内　壽男
福岡縣士族　古賀　圓藏
靜岡縣平民　寺田　敏夫
靜岡縣平民　江塚　秀四郎
東京府士族　安立　辰彦
廣島縣平民　坂本　忠恕
群馬縣士族　島田　昌三
茨城縣平民　關口　信次

露語學科（二十六人）

熊本縣士族　伊丹　正雄
長野縣平民　大井　包高
千葉縣平民　小川　甚一郎
千葉縣士族　加藤　潔
廣島縣士族　川上　秀雄
鹿兒島縣士族　川原　懲助
福井縣士族　吉田　榮
茨城縣平民　高島　榮作
長崎縣士族　橙野　貞記
北海道平民　竹内　眞道
福岡縣平民　辻　光
愛知縣士族　内藤　頼吉
東京府平民　中村　彌太郎
石川縣平民　長原　顯證
大分縣平民　上田　熊生
新潟縣平民　野口　一三郎
北海道士族　郡司　智麿
福井縣士族　前田　茂穗
山口縣平民　藤井　十四三
東京府士族　榎原　延吉
長野縣平民　甘利　四郎
富山縣平民　荒井　孫助
山梨縣平民　浦田　保太郎
東京府士族　島田　元麿
高知縣平民　島田　元滋
靜岡縣平民　鈴木　鄰吾

伊語學科（三人）

鹿兒島縣平民　向原　喜祝
福岡縣士族　山内　朝吉
滋賀縣平民　松並　覃則

西語學科（十三人）

三重縣士族　伊東　糧
佐賀縣士族　原口　長次郎
茨城縣平民　渡部　新平

埼玉縣平民　塚本　金治
熊本縣士族　中島　東
茨城縣平民　草間　功
茨城縣士族　益子　三郎
山口縣士族　神田　虎雄
東京府平民　小林　代次郎
千葉縣士族　佐藤　淨見
東京府士族　宮部　次郎
佐賀縣士族　澁川　義雄
廣島縣平民　平田　三五郎

清語學科（二十一人）

長野縣平民　井原　儀平
新潟縣士族　生田　耕
長野縣士族　早川　正雄
長崎縣士族　服部　邦久
熊本縣平民　西川　有味三
奈良縣平民　西尾　廣司
東京府平民　本多　辰三郎
東京府平民　東條　儀一
兵庫縣士族　友田　久雄
千葉縣平民　川井　光太郎
茨城縣士族　加藤　節
高知縣士族　中城　正堯
高知縣平民　中村　梅吉
島根縣平民　山崎　重次
東京府平民　益田　謙吉
兵庫縣平民　松岡　貞良
埼玉縣平民　松本　隆助
東京府平民　小沼　信造
兵庫縣平民　山月　義一
宮城縣平民　三瓶　守一
栃木縣平民　鈴木　己之作

韓語學科（十二人）

宮崎縣平民　岩倉　一
福岡縣士族　井手　眞吉
大阪府平民　堀　佐太郎
東京府平民　遠山　佑吉
高知縣士族　岡崎　進
靜岡縣平民　大久保　清
京都府平民　和田　喜一郎
山梨縣士族　玉木　民
佐賀縣平民　松尾　辰一
石川縣平民　相川　鎭瑞
東京府士族　森山　靜造
栃木縣平民　須永　茂平

撰科修業生

佛語學科（一人）

福島縣平民　鈴木　部

獨語學科（二人）

新潟縣士族　野中　太一郎
徳島縣平民　藤原　性信

露語學科（五人）

熊本縣平民　岡村　敬三
鹿兒島縣士族　樺山　猛一
宮城縣士族　村上　常郎
東京府華族　淺野　高興
福岡縣士族　三坂　繁雄

清語學科（四人）

三重縣平民　穗積　秀範
鹿兒島縣士族　種子田　實
長野縣士族　成澤　直亮
北海道士族　三橋　政明

韓語學科（一人）

神奈川縣士族　石橋　義雄

專修科修業生

英語學科（二十四人）

新潟縣平民　石塚　久雄
愛知縣平民　伊東　要之助
香川縣士族　伊藤　昭吉
岐阜縣平民　伊藤　充男
栃木縣平民　伊矢野　豐三郎
神奈川縣平民　服部　鉄三郎
福島縣士族　服部　連三
大分縣士族　林　蕣
島根縣士族　西村　禰
長崎縣士族　富永　正清
巖手縣平民　千葉　茂
東京府平民　小澤　政行
東京府士族　狄島　四三二

神奈川縣平民　尾島　林之助
廣島縣平民　渡邊　豐一
新潟縣平民　川口　眞清
東京府士族　植田　愍
大分縣平民　釘宮　極
福岡縣士族　山内　朝吉
長崎縣士族　安藤　兎毛喜
東京府士族　齋藤　實
福岡縣平民　芝　茂義
兵庫縣士族　森田　甫
奈良縣平民　佳野　眞三

佛語學科

東京府平民　井上　通夫
茨城縣平民　小野　秀太郎
青森縣士族　大關　久五郎
京都府平民　太田　喜二郎
東京府平民　梶田　謙太郎
愛知縣平民　田島　道治
島根縣平民　福尾　昇
群馬縣平民　鈴木　行三

獨語學科（十七人）

茨城縣平民　岡田　芳之介
兵庫縣平民　吉田　令兒
島根縣平民　高木　清徳
島根縣平民　高橋　勝
茨城縣平民　永田　源一郎
千葉縣平民　村形　東之助
群馬縣平民　梅山　讓
神奈川縣平民　近藤　耕藏
京都府士族　近藤　茂吉
香川縣士族　江川　惣次
靜岡縣士族　坂本　寬次郎

巖手縣平民　黄川田　茂蘊
神奈川縣平民　湯川　直砥
神奈川縣平民　清水　濟
愛知縣平民　平山　金作
東京府平民　持田　二郎
靜岡縣平民　鈴木　毅一

露語學科（一人）

新潟縣平民　細野　正文

清語學科（十七人）

愛知縣平民　遠山　吉之介
靜岡縣平民　富田　康平
山口縣士族　徳永　政一
東京府平民　小澤　銀次郎
京都府平民　川橋　正治郎
群馬縣平民　加藤　庸三
大阪府士族　津田　榮
鹿兒島縣平民　久保　清吉
群馬縣平民　福田　清一
東京府平民　小林　代次郎
東京府平民　小林　源造
福岡縣士族　遠藤　重男
東京府士族　荒川　德一
東京府平民　齋藤　伊右衛門
福井縣士族　佐々木　三利
東京府士族　水下　茂雄
東京府平民　寺境　彌

韓語學科（五人）

東京府平民　岡本　楢之助
岡山縣平民　七邊　格太郎
三重縣平民　村木　渙
秋田縣士族　比佐　祐次郎
福島縣平民　杉原　惣太郎

文部大臣ノ祝辭

我邦輓近國運ノ發展ニ伴ヒ中外ノ關係日ヲ追フテ益々頻繁ナラムトス此ノ時ニ方リ彼我ノ意思ヲ疏通シ善隣修交ノ途ヲ謀リ兼テ列國ノ情勢ヲ審ニシ以テ文化開發ノ資ヲ求ムルハ蓋シ現下ノ要務タリ而シテ此等中外關係ノ衝ニ當リ周到機敏ノ活動ヲ期スルハ語學ニ關スル正確ナル智識技能ニ俟ツ所甚タ多シトス諸子本校ニ斯道ヲ專修スル多年茲ニ本日ヲ以テ其ノ業ヲ卒ヘ出テヽ社會ニ立タムトス寔ニ本大臣ノ喜フ所ナリ

惟フニ語學ニ關スル智能ハ之ヲ用フルコト愈々多ケレハ愈々進ム望ムラクハ諸子自今以後各力ヲ其ノ修得セル語學ノ實用ニ竭シ以テ益々智能ノ練磨ニ努メ品性ヲ高尙ニシ氣宇ヲ濶大ニシ誠實周到其ノ執ル所ニ黽勉シ孜々トシテ常ニ邦家ノ進運ニ貢獻セムコトヲ

茲ニ本校第七回卒業證書授與式ニ臨ミ一言以テ祝意ヲ表ス

東京音樂學校ニ於テ同七日本科乙種師範科及選科生徒ノ卒業證書授與式ヲ擧行セリ其次第左ノ如シ（以上文部省）

校長報告、卒業證書授與、校長告辭、文部大臣祝辭、卒業生總代謝辭畢テ演奏ニ移ル其曲目ハ第一等（「嵯峨の秋」）、第二合唱（甲「玉匣」、乙「霜の月」、丙「征途の夢」）、第三「ピアノ」獨奏（「ソナタ」）、第四「ヴァイオリン」獨奏（「ベルソイス」）、第五「オルガン」獨奏（「アレグロ」）、第六「ピアノ」獨奏（「ソナタ」）、第七「ヴァイオリン」獨奏（甲「サラバンデ」、乙「ルール」）、第八「ピアノ」獨奏（「コンセルト」）、第九合唱（神武東征）トス卒業生族籍、氏名及文部大臣ノ祝辭左ノ如シ

本科聲樂部

神奈川縣士族　原田　潤

本科器樂部

秋田縣平民　小松　耕輔
東京府士族　川久保　美須々
滋賀縣平民　久野　ひさ
東京府平民　鎗田　倉之助
東京府士族　河野　ヒデ
新潟縣平民　加藤　ブン
愛知縣士族　島居　つな
東京府平民　澤田　椰吉
東京府平民　森田　孝

長野縣平民　吉澤　重夫
鹿兒島縣士族　水村　マス

乙種師範科

長野縣平民　百瀬　只雄
埼玉縣平民　萩原　美代三郎
秋田縣士族　川村　四郎
青森縣平民　浦山　十太郎
東京府平民　大木　フサ
北海道士族　岡崎　キク
青森縣平民　加川　オ助
熊本縣平民　西山　ステ
福島縣士族　小田　義雄

選科（唱歌）

和歌山縣士族　外松　たま
愛知縣平民　佐々木　祐總

選科（「オルガン」）

千葉縣平民　三須　きく
東京府平民　飯田　隆健

賞品受領者

東京府士族　川久保　美須々
滋賀縣平民　久野　ひさ
長野縣平民　百瀬　只雄

文部大臣ノ祝辭

國民教化ノ具タル音樂ノ普及發達ヲ圖ルハ我邦教育上ノ急務ノ一ナラスンハアラス而シテ我音樂界ノ現狀ヲ視ルニ國樂ノ大成前途遼遠ナルカ如シ西樂ノ眞粹ヲ研究咀嚼シテ漸次ニ之ヲ我民族ノ嗜好ニ適應セシメ兼テ我國固有ノ音樂ニ貢獻セシメンニハ宜シク斯道ニ堪能ニシテ且熱誠ノ士女ニ俟タサルヘカラス茲ニ本日諸子カ本校卒業ノ榮ヲ荷ヒ將ニ出テヽ斯道ノ爲ニ力ヲ竭サントスルヲ見ルハ本大臣ノ欣喜ニ堪ヘサル所ナリ

夫レ音樂カ民風淳化ノ上ニ及ホス力ノ偉大ナルハ音樂固有ノ性質ニ依ルト雖亦音樂家其人ニ依リテ一層有效切實ナルモノアリ望ムラクハ諸子自今以後益々其技能ヲ練リ德操ヲ磨キ品性ヲ高ウシ孜々トシテ其ノ大成ニ勗ムル所アランコトヲ茲ニ本校第十八回卒業證書授與式ニ臨ミ一言希望ヲ述ヘテ祝意ヲ表ス

○特待生選定　東京外國語學校ニ於テ左記十五人ヲ來學年ノ特待生ニ選定セリ

本科

英語學科第二年級
靜岡縣平民　大杉　延雄
秋田縣士族　根本　儀太郎
英語學科第一年級
三重縣平民　高久　甚之助
佛語學科第二年級
巖手縣平民　岩動　孝久
佛語學科第一年級
兵庫縣平民　梁坂　逸三
獨語學科第二年級
福井縣平民　陸山　次郎
獨語學科第一年級
高知縣平民　中島　愛次
富山縣平民　岡田　善次郎
露語學科第二年級
新潟縣平民　布施　勝治
伊語學科第二年級
佐賀縣士族　田中　忠雄
西語學科第二年級
大分縣平民　首藤　昇
長野縣平民　馬場　耕穗
清語學科第二年級
山梨縣平民　近藤　孫之甫
韓語學科第二年級
島根縣平民　佐々木　龍眞
山梨縣平民　齋藤　助昇

東京音樂學校ニ於テ左記二人ヲ次學年ノ特待生ニ選定セリ（以上文部省）

器樂部二年生　上原　喜勢
器樂部一年生　永田　その

○產業

○純金相場　本月二日ヨリ同七日ニ至ル各日純金相場百匁ニ付キ五百圓ナリ（日本銀行ノ報告ニ依ル）

○磅相場　本月二日ヨリ同七日ニ至ル各日磅相場一磅ニ付キ九圓七十九錢五厘九毛ナリ（横濱正金銀行ノ報告ニ依ル）

○實用新案登錄　特許局ニ於テ去月二十一日ヨリ同三十日マテニ實用新案ヲ登錄セシモノ左ノ如シ（農商務省）

登録番號	貿易新案名稱	登録證主氏名	
二四六四	三鐵支鎖	東京府	野村　毅懋
二四六五	「コアラー」式前掛	大阪府	小寺　種吉
二四六六	實用「キャル」殿	同	中川　伊作
二四六七	引札	同	尾竹　熊太郎
二四六八	葉書表裏複寫器	岡山縣	小野　松次郎
二四六九	飛出シ函	京都府	中川　安井　寅吉
二四七〇	革安ショール」殿	同	新太郎
二四七一	完全腹巻付「サル」殿	大阪府	八木　友太郎
二四七二	毛絲編厚掛	東京府	竹次郎　土谷　匡造
二四七三	保阪式消火器	新潟縣	保坂川伊三郎　長谷　繁藏　金澤
二四七四	帽子	靜岡縣	帝國製帽株式會社
二四七五	胸當乘用頭卷	東京府	齋藤　利三郎
二四七六	帽子	靜岡縣	帝國製帽株式會社
二四七七	油標拔キ白熱口	東京府	山德　信發
二四七八	教授必要掛圖高低鑑	同	岩亜　靜之助
二四七九	編傘	同	小林　富次郎
二四八〇	分解紙架	同	〔小野澤　長作　平岡　一綱〕
二四八一	鉛版用組建「ペン」掛	同	山田　太吉
二四八二	「セルロイド」製總煙草入	大阪府	小山　定助
二四八三	舌摺キ付鋼刷子	同	武田　德治郎
二四八四	紙函	同	飴村　係三郎
二四八五	自働賣品器械	同	森下　博吉
二四八六	釉彩色板	東京府	山崎　佐吉
二四八七	防塵長靴下	大阪府	永峰　清次郎
二四八八	被孔器	同	久治郎
二四八九	藥嚢	同	朝岡　得藏
二四九〇	時鐘函	岡山縣	上島　善吉
二四九一	專用木造用瓶口	東京府	佐内　傳
二四九二	坑具（二輪車）	同	相德　秀
二四九三	「ホック」ノ裝置	大阪府	和保　武多
二四九四	代擔器	同	西村　庄太郎
二四九五	刷毛染代用輕便	神奈川縣	小川　時造
二四九六	棚付機	京都府	平井　丹治郎
二四九七	鞍形衝生便器	竹中	源次郎
二四九八	改良股引	山梨縣	平野　弘太郎
二四九九	香口	東京府	竹田　冬次郎
二五〇〇	自動亞鉛	大阪府	西岡　梅太郎
二五〇一	製布	石川縣	澤田　岩吉
二五〇二	胴卷腰用「チョッキ」	東京府	田岡　政六
二五〇三	和合掛	同	平野　房吉
二五〇四	生徒用見臺	同	江場　鎌次郎
二五〇五	足袋	大阪府	中尾　政雄
二五〇六	重油用「ランプ」口金	東京府	青石　竹次郎
二五〇七	坐椅子蒲團	大阪府	〔吉川　市太郎　養太郎〕
二五〇八	婦人用「キヤル」	同	大澤　秀吉
二五〇九	自轉車鍛輪製造	同	中島　重太郎
二五一〇	洋髪口金	同	鈴木　片桐
二五一一	完全衛物札	兵庫縣	自木　吉雄
二五一二	磯野式圖畫教材	東京府	磯野　直秀
二五一三	茶瀘機	靜岡縣	丸田　常吉
二五一四	救命浮器	東京府	高島　綾
二五一五	七盤附箱	神奈川縣	白鉛文右衛門
二五一六	配食器	東京府	佐吉
二五一七	斧形扇子	同	木場　風間　九郎
二五一八	帽子	部岡縣	帝國製帽株式會社
二五一九	三德洗米器	東京府	丸田　岩吉
二五二〇	自墨挟具	愛知縣	悦太郎
二五二一	新案割身皿	東京府	林　勝三郎
二五二二	浪花笠	大阪府	小西　菊太郎
二五二三	鉛筆削付拭具	同	科野　米藏
二五二四	三枚「ペン」軸	東京府	篠崎　政治
二五二五	墨汁容器	同	橋本　又兵衛
二五二六	「サニタリーコルク」	大阪府	伊藤　真七
二五二七	安全鉛筆削	東京府	松本　朝次郎
二五二八	紙捲機	富山縣	竹内　藤吉
二五二九	普通洋燈縣用安全燈蓋	福島縣	諏佐　賢次
二五三〇	鉛筆削付拭具	福岡縣	大社酒造株式會社
二五三一	吹奏折疊浮標	福岡縣	大社　黒田　吉十
二五三二	便利「パイプ」	和歌山縣	紀　敬三郎
二五三三	撥鉛	東京府	〔鈴木　片桐〕
二五三四	撥帶電燈	愛知縣	加藤　德太郎
二五三五	製絲器（座繰用）	東京府	田邊　治平
二五三六	洋傘柄把手	岡山	治之助
二五三七	香水容器	同	信次郎
二五三八	山本式衛生痰吐器	同	山本　富三郎
二五三九	〔東京府　千葉縣　茨木縣　野島〕	東京府	直治郎
二五四〇	洋燈丸心直油口	神奈川	新井　榮次郎
二五四一	同圓劉子	大阪府	紫次郎
二五四二	金圓劉子	東京府	岩切　新之助
二五四三	丸髷中刺	東京府	青木　筆三郎
二五四四	靴滑り留	石川縣	木崎　勳明
二五四五	足袋先縫縫機	靜玉縣	豐原　豐治
二五四六	顯鏡機	京都府	嘉吉
二五四七	石輪函	下村	乙造
二五四八	前掛紐	大阪府	上
二五四九	前掛紐	同	初太郎
二五五〇	輕便自在枕	栃木縣	三木　軌宏
二五五一	懸突用煤煙止器	大阪府	三谷　正後
二五五二	燐寸箱	東京府	高橋　約
二五五三	鞄形柳行李	福岡縣	溝旗
二五五四	同	神奈川縣	清吉
二五五五	和靴	廣島縣	信夫
二五五六	自働帝風器	兵庫縣	佐藤　敬輔
二五五七	金圓製筆筒	東京府	伊勢村　風次
二五五八	笛	同	西尾　昇二
二五五九	赤松式樂袋	〔松本　砂川〕	榮吉　忠平
二五六〇	八釉形敏速器	廣島縣	赤松
二五六一	響夾	東京府	又四郎
二五六二	足袋	同	中尾　政雄
		大阪府	桝井　長藏

○衛生

○傳染病患者　去月二十一日ヨリ同二十五日ニ至ル赤痢、腸窒扶私、痘瘡患者及死亡者數左ノ如シ（内務省）

種別	患者	死者
赤痢		
道府縣		
北海道	一七	一
東京	一〇九	一
京都	一	一
大阪	一	一
神奈川	一	一
兵庫	一	一
新潟	一	一
長崎	一	一
埼玉	一	一
群馬	一	一
千葉	一	一
茨城	一	一
栃木	一	一

種別	患者	死者
腸窒扶私		
道府縣		
北海道	一七	一
東京	一〇九	一
京都	一〇一	一
大阪	一	一
神奈川	一	一
兵庫	一	一
新潟	一	一
長崎	一	一
埼玉	一	一
群馬	一	一
千葉	一	一
茨城	一	一
栃木	一	一

種別	患者	死者
痘瘡		
道府縣		
北海道	一	一
東京	一	一
京都	一	一
大阪	一	一
神奈川	一	一
兵庫	一	一
新潟	一	一
長崎	一	一
埼玉	一	一
群馬	一	一
千葉	一	一
茨城	一	一
栃木	一	一

	奈良	和歌山	三重	愛知	静岡	山梨	長野	岐阜	滋賀	京都	大阪	兵庫	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡
赤痢																						
患者	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
死者	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
腸窒扶私																						
患者	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
死者	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
痘瘡																						
患者	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
死者	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

	佐賀	長崎	熊本	宮崎	鹿兒島	沖縄	合計
赤痢							
患者	一	一	一	一	一	一	六〇
死者	一	一	一	一	一	一	六
腸窒扶私							九四九
患者	一	一	一	一	一	一	一五〇
死者	一	一	一	一	一	一	二三四
痘瘡							六四
患者	一	一	一	一	一	一	一七二
死者	一	一	一	一	一	一	六

○雜事

○移民取扱出張所設置　移民取扱人ニ於テ其出張所ヲ設置セシ旨屆出テタルモノ左ノ如シ　括弧内ノ數字ハ（外務省）屆出年月日ヲ示ス

大分縣下毛郡中津町五百九十九番地ニ出張所設置（三九、七、五）

日本殖民株式會社　森岡　眞

岡山市丸龜町六十四番地ニ同上（三九、七、六）

正誤

本月七日本欄讓渡事項ノ項中試掘許可ノ部石狩試掘鑛第百四十九號鑛業權者氏名「王置留吉」ハ「玉置留吉」ノ誤ニ付茲ニ訂正ス

農商務書記官

同上新潟試掘鑛第二百四十二號ノ面積「三、四三〇」ヲ脫ス

○在外公館報告

○上海綿花及綿絲市況　上海ニ於ケル綿花及綿絲市況ニ付キ同地駐在總領事永瀧久吉ヨリ本月七日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ　本月三日本（外務省）

綿花ハ紡績筋ノ買進ト風ノタメ益〻手堅ク過刊器械繰綿花上等一九兩四〇ト爲ル綿絲ハ活況ヲ呈シ來リ即度絲ハ天津向重二十手モノ其他ハ長江筋ニ八千俵ノ手合出來一兩五〇方引締リ本邦絲ハ三千俵ノ賣行ヲ見當要增加ノ傾向アリ地絲ハ先物契約著々進行綿布ハ在荷減少相場ニ三分方引締ル本邦絲市ヨリ立相場ハ左ノ如シ

錘洲藍魚十六手	九二〇〇	船美　人同
平野立馬同	九一〇〇	大阪金藥同
斎數三馬同	九〇〇〇	

本邦絲前週輸入高三三〇七、本邦絲在荷一七七二五、印度絲前週輸入高五一四一、印度絲在荷一〇二二九五ナリ

○香港米況　香港ニ於ケル米況ニ付キ在同地領事館事務代理外務書記生陸部軍藏ヨリ本月七日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ　本月三日本（外務省）

米市況頗ル疲キタメ一時活潑ナリシ東京米モ著荷增加ト買手ノ手控トニ依リ再ヒ沈靜ニ復シ約六七仙ノ下落ヲ示セリ柴糀、遥羅相場保合ノ姿遥羅四弗四六、同碎米三弗四五、柴糀長粒四弗、同丸粒三弗九〇、東京白米三弗五〇、三弗三五、三弗二〇

○新嘉坡米況　新嘉坡ニ於ケル米況ニ付キ同地駐在領事田中都吉ヨリ本月七日發ヲ以テ「遥羅」各種米一九五弗、一八五弗、一七〇弗、ランガーン一四三弗、一三五弗、ランガーン米ハ產地相場據貨目先下落ノ模樣ナキタメ當地相場モ益〻手控シ遥羅米ハ在荷少ク商況不定トノ電報アリ　本月七日發（外務省）

許可 6908 本文 5ヨリ

○孟買綿花市況　孟買ニ於ケル綿花市況ニ付キ在同地帝國領事館ヨリ本月七日發ヲ以テ「市況手堅シ現物「ブローチ」二六〇「ルーピー」、「ヒンガン」二一五「ルーピー」、在荷見積八五七、〇〇〇俵三箇月渡「グードブローチ」二四五「ルーピー」」トノ電報アリ（本月三日本欄內參看）（外務省）

○里昂生絲市況　里昂ニ於ケル生絲市況ニ付キ同地駐在領事山田忠澄ヨリ本月七日發ヲ以テ「生絲商況靜穩ニシテ相場ノ氣配少シ弱シ」トノ電報アリ（去月二十六日本欄內參看）（外務省）

○清國黃蓮草狀況　清國ニ於ケル黃蓮草狀況ニ付キ廈門駐在領事上野專一ヨリ去月十日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

我農商務省ニ於テハ戰後輸出奬勵ノ一端トシテ大ニ本邦黃蓮草ノ生產ヲ奬勵セラルヽ趣ナルニ依リ左ニ當國及當廈門地方ニ於ケル同草概況ヲ報告シ參考ニ資スヘシ

清國ニ於ケル黃蓮草產地ハ貴州省、四川省、湖北省及安徽省ニシテ四川省及貴州省產ニシテ當國各港ニ輸出セラルヽ額ハ一箇年元價約七万兩ナルモ元來藥品ノ如キハ統計ニ顯レサルモノ多キヲ以テ此外尠カラサル輸出額アルヤ明ナルカ是等輸出黃蓮草ハ概シテ產地ヨリ一旦漢口ニ輸出セラルヽヲ常トス而シテ本品ニハ水蓮、彭蓮、母蓮、雅蓮、胃蓮、馬蓮、毛黃蓮等ノ數種アリテ其內水蓮ハ概シテ水生ナルヨリ斯ク名ケラルヽモ其他ハ產出地名ニ依リ名ケラルヽモノ多ク即チ彭蓮ハ四川省彭縣ニ生シ馬蓮ハ同省馬邊廳ニ生シ雅蓮ハ同省雅州府產ナルカ如シ又一說ニ依レハ湖北省ニ於テハ水蓮又ハ黃蓮ト稱シ該省ノ高山ニテ野生又ハ培養セラルヽモノ多シト云フ又本品ハ毛ノ如キ細根附屬セスシテ破碎シ易キヲ尙ヒ概シテ水蓮ハ其價高貴ニシテ雅蓮ハ一斤四兩五錢ノ高價ヲ顯セリ

本品ノ使用法ハ重ニ藥用ニシテ當國ニ於テハ小兒出產後直ニ本品ヲ飲用セシメ體內ノ毒下シ用トス又本品三「オンス」及陳皮二「オンス」ヲ上等「ブランデー」酒一「パイント」中ニ入レ煎煞シテ服用スレハ消化不良ヲ治スルニ效能アリト云フ

又當廈門地方ニ於ケル本品ノ狀況ヲ顧ルニ當廈門ニハ日本蓮ノ輸入アリテ一箇年ノ輸入額約十擔ヲ報シ其市價ハ一擔ニ付キ百八十弗許ヲ唱ヘ居レルカ當國品ノ輸入額及價格ヲ擧クレハ左ノ如シ

鳳尾蓮ハ寧波ヨリ輸入ニ係ルカ一箇年輸入額約二千擔ニシテ價格ハ每擔二百四十弗許ナリ

馬胡蓮及圭蓮ハ共ニ漢口ヨリノ輸入ニ係リ一箇年輸入額各六擔許ニシテ價格ハ前者每擔二百二十弗許後者二百弗許ナリ

又當省泉州府志ヲ閱スニ同府下安溪縣ニ黃蓮草產出スルコトヲ記載アレトモ近來同縣產ニシテ當廈門市場ニ顯レタルコトヲ聞カス

○杭州地方養蠶概況　杭州地方ニ於ケル養蠶概況ニ付キ同地駐在領事高洲太助ヨリ本年五月二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本年五月二十八日本欄內參看）（外務省）

當地方ハ每年春夏兩次ノ雨季ヲ布スルヲ例トセルカ本年ハ春季ノ雨量例年ニ比シ頗ル多量ナリシカ如ク一月以來三月ニ至ルマテ曇天及雨天ハ約五十日ノ多キニ達セリ從テ氣溫モ較〻寒冷ヲ覺ユ一月ノ平均溫度ハ三十九度、二月ハ三十七度、三月ニ至リ漸ク四十八度ニ上レリ然ルニ四月ニ入リ天氣漸次霽晴ニ向ヒ氣溫俄然溫暖ヲ加ヘ寒暖計ハ連日五十七度以上ヲ示シ或ハ六十八度位ニ達セルモノアリシヲ以テ杭附ノ溫暖地方ナル新昌嵊兩縣ノ如キハ四月上旬中既ニ掃立ヲ了セリト云フ然ルニ同月十六七日頃ヨリ再ヒ溫度低落セシヲ以テ炭火ヲ用ヒテ室內ノ溫暖及乾燥ヲ圖レリ而シテ桑葉ハ各地トモ發生一般ニ良好ニシテ「桑等蠶」ト稱シ桑葉夥多ニシテ其需要ヲ俟ツ有樣ナリ去ル三月二十日下霜アリシモ單ニ當地方ノミニシテ其區域廣カラサリシカ如ク殊ニ桑葉只僅ニ發芽セル際ナリシヲ以テ些少ノ傷害ヲモ被ラサリシト其價格ハ各地共低廉ニシテ百斤ニ付キ二弗以內ナルカ或ハ一弗內外ヲ稱スル所モアリト云フ

今當城內ニ於ケル浙江蠶學公社ノ蠶況ヲ聞クニ左ノ如シ

同社ニテハ四月九日（淸明節後三日）催青ニ着手セルカ當時氣候頗ル溫暖ナリシヲ以テ僅ニ六日ニシテ之ヲ了リ同十五日收蟻スルニ至レリ本年掃立ノ蟻量ハ約三十七匁ニシテ內「新圓」（是ハ新昌ノ蠶種ニシテ最モ好評アリトス）ハ最モ多ク次ハ我日本種「又昔」、他ハ玉毀（通州產）、青桂（諸曁縣產）小東（同上）諸夏（同上）等ノ七種ナリト掃立後今日マテノ略況左ノ如シ

第一齡　四月十五日ヨリ同二十一日ニ至ル七日間ニシテ內第一日及第二日ハ室內溫度八十度內外蠶兒ニハ適順ノ好溫度ナリシカ第三日ニ入リ俄然六十度以內ニ下降セルヲ以テ火爐ヲ用ヒテ溫度ヲ取リ第六日ニ至リ漸ク七十度以上ニ上レリ此間室外溫度ハ第一、第二兩日ハ七十度以上ニシテ第三、第四、第五ノ三日ハ六十度內外第六第七兩日ハ七十度以上ヨリ八十度以上ニ及ヘリ此間ノ經過ハ概シテ良好ナリキ

第二齡　四月二十一日午後ヨリ同二十七日午前ニ至ル七日間ハ一般ニ好況ニシテ其第一、第二兩日ハ室內溫度七十度以上ナリシモ第三日ニ入リ七十度以上ニ降リ後稀ニ其以上ニ昇騰セルコトアリシカ多クハ其以下ニ止レリ又濕度ハ第一、第二兩日ハ八十度以上ナリシカ第三日ヨリ其以內ニ降減セリ

第三齡　四月二十七日午後ヨリ翌月二日ニ至ル六日間ニシテ其經過良好ナリ其第一日ヨリハ益〻寒冷ヲ覺ユ連日七十度以內ニ止マリ濕度ハ多クハ八十度內外ニシテ或ハ九十度以內ニモ達セルヲ以テ火爐ヲ用ヒテ乾暖ヲ保テリ同社ニテハ目下多クハ三眠中ナルモ早キハ既ニ四齡ニ達セルモノアリト云フ

因ニ同社ハ當地有志ノ私費經營ニ係リ本年始テ開設セリト云フ

杭州地方ハ早キハ四月五、六日ノ頃ヨリ遲キモ同十四、五日頃已ニ掃立ヲ了シ目下三眠乃至四齡ナリ其他鄕村地方ノ蠶況大略左ノ如シ

新昌	四月一日前後掃立ニ着手シ目下四齡又ハ五齡	餘杭	同一、二日頃ヨリ七、八日頃マテニ掃立テ目下四齡乃至五齡
嵊	同一、二日ヨリ七、八日頃マテニ掃立ヲ了シ目下四齡	嘉興	同七、八日頃ヨリ十三、四日頃マテニ掃立テ目下三齡乃至四齡
諸曁	同五、六日ヨリ十、十一日頃マテニ掃立シテ三齡乃至四齡	石門	同
蕭山	同	湖州	同

要スルニ今日マテノ蠶況ニテハ各所トモ平年ニ比シ優劣ヲ認メサルヲ以テ今後ノ結果ヲトシ難ク其收繭ノ良否如何ハ係テ今後ノ天候ニ在リト謂フヘシ

○觀象

○全國氣象　七月七日

測候所	氣壓（海面ニ更正シ粍ヲ以テ示ス）午後二時	午後十時	午前六時	氣溫（攝氏ヲ以テ示シ氷點下ハ百ヲ加フ）午後二時	午後十時	午前六時	最高	最低	風 午後二時		午後十時		午前六時		雨量（粍ヲ以テ八時間ノ量ヲ示ス）午後二時	午後十時	午前六時	天氣 午後二時	午後十時	午前六時
[illegible]																				

測候所	氣壓 午後二時	午後十時	午前六時	氣溫 午後二時	午後十時	午前六時	最高	最低	風 午後二時		午後十時		午前六時		雨量 午後二時	午後十時	午前六時	天氣 午後二時	午後十時	午前六時
[illegible]																				

○天氣概況　氣壓ハ大陸及本邦南海岸ノ沖合ニ低クシテ西比利亞東部及「オコック」海ニ高ク氣層ノ傾斜ハ韓國ニ峻急ニシテ日本海ニ緩慢ナリ

今朝全國概シテ曇天ニシテ九州南部ニ於テハ降雨シ足尾及奄美大島ニ於テハ雷雨發生セリ又宇都宮、高山及大連ニ於テハ濃霧發生シ壽都及釜山ニ於テハ風力強風ニ達セリ昨日ハ北東ノ風流行シ冷氣ヲ覺ヘタレトモ今朝ハ氣溫稍〻上昇セリ然レトモ平年ニ比スレハ各地トモ低ク本邦東部及北海道ニ於テハ五度以上モ低度ヲ示セリ乃チ今朝氣溫ノ最モ高カリシハ石垣島ノ二十九度ニシテ最モ低カリシハ根室ノ八度ナリ

七月八日

測候所	氣壓（海面ニ更正シ粍ヲ以テ示ス）午後二時	午後十時	午前六時	氣溫（攝氏ヲ以テ示シ氷點下ハ百ヲ加フ）午後二時	午後十時	午前六時	最高	最低	風 午後二時		午後十時		午前六時		雨量（粍ヲ以テ八時間ノ量ヲ示ス）午後二時	午後十時	午前六時	天氣 午後二時	午後十時	午前六時
[illegible]																				

第6908号 本文

七月十日天氣豫報

第一區　南ノ風、概ネ曇
第二區　南又ハ東ノ風、概ネ曇但シ雨模様アリ
第三區　第二區ニ同シ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　南又ハ東ノ風、概ネ晴後曇但シ雨模様アリ
第六區　第五區ニ同シ
第七區　第五區ニ同シ
第八區　第五區ニ同シ
第九區　南ノ風、概ネ晴後曇
第十區　第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

七月九日午前九時發　北又ハ東ノ風、晴後曇
七月九日午後四時發　北又ハ東ノ風、曇

○地震

臺東外十七箇所ノ地震報告左ノ如シ

臺東	七月七日	午前四時五十四分十一秒	微（感覺ナシ）
臺南	同	午後三時八分三秒	同
石巻	同	午後七時二十九分七秒	弱（震度弱キ方）
金澤山	同	午後七時三十二分二十三秒	同　上下動アリ
宮古	同	午後七時二十八分四十九秒	微　性質急
金山	同	午後七時二十九分三十五秒	同　家屋動搖ス
筑波山	同	午後七時二十九分四十秒	同　戸障子鳴ル
水戸	同	午後七時二十九分四十秒	同　性質急
福島	同	午後七時三十分四十秒	同　上下動アリ
秋田	同	午後七時二十九分四十二秒	微（感覺ナシ）
青森	同	午後七時三十分二十秒	同
熊谷	同	午後七時三十分四十七分	同　性質緩
東京	同	午後七時三十分四十五秒	同　同
甲府	同	午後七時三十一分十二秒	弱　戸障子鳴ル
金澤山	同	午後八時三十九分五十秒	微　性質急　上下動アリ
宮古	同	午後八時四十分五十六秒	微（感覺ナシ）
石巻	同	午後八時四十一分七秒	同
福島	同	午後八時四十一分十秒	同
熊谷	同	午後八時四十一分三十六秒	同
水戸	同	午後八時四十一分四十秒	同
新潟	同	午後八時四十二分四十五秒	微　上下動アリ、家屋動搖ス
長野	同	午後八時四十三分十五秒	微（感覺ナシ）
大島	同	午後十一時五十四分十七秒	微　性質緩
	八日	午後三時二十六分三十秒	微（感覺ナシ）
	九日	午前一時四十三分二十七秒	（以上中央氣象臺）

○廣告

盛岡ヘ御付ノ官報及法令全書其他一割スル代金ハ品名及住所氏名ヲ明記シタル仕譯書ヲ其金額又ハ規定ノ通知書ニ添付シ印刷局收入官吏渡部綿吉ニ宛テ書留郵便ニテ發送セラルヘシ

印刷局

○外交官及領事官試驗

本年九月十七日ヨリ外交官及領事官試驗施行スヘキニ付キ志願ノ者ハ明治二十七年六月ニ依リ本年九月七日マテニ出願書ニ履歷書及論文竝ニ之ヲ外國文ニ翻譯シタルモノヲ添ヘ外交官及領事官試驗委員長ニ宛テ外務省ヘ差出スヘシ

前項翻譯ニ用フヘキ外國文ハ英文佛文又ハ獨文ニ限ル

試驗期日前ニ召集ヲ受ケサル者ハ不合格者ト心得ヘシ

論文題

最惠國約款ヲ論ス（清國英國獨逸中ニ關スル三十餘箇條ニアリテハ十五）

明治三十九年七月　外交官及領事官試驗委員長　珍田捨巳

○免狀紛失

第三〇九二號　醫術開業免狀　德島縣　宇津　協
第三〇九七號　醫術開業免狀　德島縣　伊藤　繁三郎
右孰モ紛失ニ付キ所在見開ノ者ハ當廳ニ届出ツヘシ

明治三十九年七月　內務省

○證票無效

第七號　煙草專賣局官製證票一葉
右紛失ノ旨届出ニ依リ無效ト
明治三十九年七月　煙草專賣局

○檢定教科用圖書

大阪藥種煙草取締所在勤煙草專賣局屬植木次郎ヘ交分ノ分

修平面三角法教科書　全一冊　定價金五十錢
訂正五版發行
明治三十九年七月四日
著作者　高橋豐吉　發行者　東京府東京市日本橋區數寄屋町一番地　田山宗堯
右現治三十七年五月二日檢定濟ノ處修正發行セリ依テ更ニ明治三十九年七月九日檢定ス

明治三十九年七月　文部省

○歷史材料蒐集

本掛ハ元內閣修史局ノ事業ヲ繼續シテ普ク金國ノ社寺證券家等ヨリ歷史ノ材料ヲ蒐集シ明治三十三年以降ハ大日本史料及大日本古文書ヲ逐次編纂出版セリ因ヨリ百方材料ノ搜索ニ盡力ト雖モ尙ホ自ラ見聞ノ及ハサル所アルヘキニ依リ古文書、舊記、古圖、寫像、古器物類ヲ始メシテ歷史ノ材料ト爲ルヘキモノヲ所藏セラレ若クハ其所藏者ヲ承知セラルヽ諸彥ハ御遠慮ナク御報知被下度シ本掛ニ於テ謹テ寫取ノ上速ニ御返却可致候間此段廣告ス

明治三十九年七月　東京帝國大學文科大學史料編纂掛

○不能送付書類

特許證左

第五四三六號　東京市下谷區仲徒士町一丁目六十四番地　魚住　晉郎
第五〇三三號　同　同區同町同番地　合田　德兵衛

第七九一九號　伊太利國ロンバーディア州サンゾアンヂエロ　ジヨゼツペ、ミツソ
右ノ者所在不分明ノタメ其所有ニ係ル頭書ノ特許ニ關シ特許法第三十八條第二號ニ依ル特許取消通知書ノ送付ヲ爲スコト能ハサルニ依リ特許法施行細則第二十條ニ依リ此旨公告ス
右公告ノ日ヨリ二十日以內ニ何等申出ヲナキトキハ前記書類ノ送付アリタルモノト看做ス

明治三十九年七月　特許局長　織田一

○貯金通帳亡失及盜難

左記貯金通帳ニ失及盜難ニ係リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ届出ラレンコトヲ切望ス

明治三十九年七月　郵便爲替貯金管理所

○證券保管通帳亡失

明治三十九年七月　郵便爲替貯金管理所

○口座脫退

明治三十九年七月　郵便爲替貯金管理所

○不能還付郵便物

明治三十九年七月　逓監府通信管理局

○徴兵免狀

明治三十九年七月　鹿兒島縣廳

○購買入札

明治三十九年七月十日　馬政局

○請負入札

明治三十九年七月十日　鐵道作業局計理部

○請負入札

明治三十九年七月十日　仙臺郵便局

○請負入札

明治三十九年七月十日　青森郵便局

○請負入札

明治三十九年七月十日　金澤郵便局

○請負入札

明治三十九年七月十日　高松郵便局

○購買入札公告中訂正

明治三十九年七月十日　札幌鐵道作業局出張所

○請負入札

明治三十九年七月十日　鐵道作業局計理部

○工事請負入札

明治三十九年七月十日　大藏省臨時建築部

○工事請負入札

明治三十九年七月十日　大藏省臨時建築部神戸支部

○請負入札

明治三十九年七月十日　第五師團經理部

○請負入札

明治三十九年七月十日　横濱監獄

本文 6908 第

明治三十九年七月十日　鐵道作業局工務部

○入札拂下

第第	二二	木綿繰綜麥	二万	入札	六月	外	貼
第第	二二	手鉗	万	入札	六月	外	貼

明治三十九年七月十日　陸軍檢疫所殘務取扱所

○林野賣拂公告中訂正

明治三十九年七月十日　宮城大林區署

○商業登記

明治三十九年七月十日　名古屋區裁判所

明治三十九年七月十日　内海出張所

明治三十九年七月十日　神戸區裁判所

明治三十九年七月十日　京都區裁判所上加茂出張所

明治三十九年七月十日　大阪區裁判所

明治三十九年七月十日　奈良區裁判所

明治三十九年七月十日　名古屋區裁判所

明治三十九年七月十日　名古屋區裁判所

明治三十九年七月十日　宇田區裁判所内海出張所

明治三十九年七月十日　川越區裁判所

明治三十九年七月十日　栃木區裁判所今市出張所

明治三十九年七月十日　宇都宮區裁判所今市出張所

明治三十九年七月十日　土浦區裁判所

明治三十九年七月十日　裏忠區裁判所

第6908号　本文

本文　第6908号

額ヲ拂込ム事　理事ノ氏名住所　靜岡縣小笠郡土方村入山瀬千二百七十五番地角替九郎平同所九十六番地角替太郎平同所四十八番地青野彌三郎　同所二十九番地日向增藏　監事ノ氏名住所靜岡縣小笠郡土方村入山瀬百一番地藤田善藏　同所六十五番地大橋佐重同所六十二番地青野卯吉同所二十三番地溝口傳七
存立ノ時期二十箇年
右明治三十九年七月四日登記ス
掛川區裁判所平田出張所

產業組合設立登記
一名稱　保證責任大井信用組合一組織　保證責任一事務所　京都府南桑田郡大井村大字並河小字北條二番地一目的　組合員ノ產業ニ必要ナル資金ヲ貸附シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルヲ以テ目的トス一設立許可ノ年月日　明治三十九年六月六日一出資一口ノ金額　金二十圓一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓トス第一回拂込後剩餘金ヲ以テ拂込ニ充ツルモノヽ外便宜理事會ノ決議ヲ以テ一同一口ニ付金一圓以下ノ割ニ於テ毎年二回拂込マシム一理事ノ氏名住所　京都府南桑田郡大井村大字並河小字中條十八番地松尾萬美同府同郡同村字並河三十一番戸並河潤同府同郡同村同字百七十七番戸田中逸平同府同郡同村同字百四十三番戸村上惣太郎同府同郡同村字土田一番戸入見榮太郎一監事氏名住所　京都府南桑田郡大井村字並河百七番戸佐野治右衛門同府同郡同村字南金岐十八番戸谷口美之助同府同郡同村字北金岐九番戸松山安之助一存立時期　滿三十箇年
右明治三十九年七月五日登記
園部區裁判所龜岡出張所

中備花莚經表販賣購買組合
一明治三十九年六月二十七日通常總會ニ於テ理事及監事改選ノ結果左記ノ通變更ス
理事　都窪郡三須村大字赤濱七百四十四番地　國富愼策
理事　都窪郡加茂村大字新庄下八百五十四番第一地　栗原廣吉
理事　都窪郡山手村大字宿七百六十七番地　黒江敷太郎
監事　吉備郡服部村大字南溝手三百六十九番地　林欽藏
監事　吉備郡服部村大字窪木四百七十四番地　永野仲右衛門
右明治三十九年七月四日登記
玉島區裁判所倉敷出張所

產業組合設立登記名稱無限責任小中尾製茶生產販賣組合組織無限責任　事務所兒湯郡東米良村大字尾八重七十三番戸目的製茶ニ要スル建物機械器具ヲ備ヘ組合員之ヲ使用シ又組合員ノ委託ヲ受ケ其製產シタル海外輸出茶ヲ販賣スルヲ以テ目的トス　設立許可ノ年月日明治三十九年四月十四日出資一口ノ金額金二十圓出資拂込ノ方法第一回拂込金額一口ニ付金五圓トシ第二回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付毎年三月末日及八月末日ニ金五圓以上宛拂込モノトス　理事ノ住所氏名兒湯郡東米良村大字尾八重七十三番戸中武平吉　同郡同村大字同七十番戸中武友太郎同郡同村大字同四十六番戸黒木新太郎監事ノ住所氏名兒湯郡東米良村大字尾八重六十九番戸中武清作　同郡同村大字同六十三番戸中武重幸同郡同村大字同九十八番戸甲斐利吉
右明治三十九年七月二日
宮崎區裁判所妻町出張所

○相續財產管理人選任

德島縣阿波郡市香村大字市場町百三十二番屋敷
申立人　近藤廣平
本籍同縣同郡同村大字香美村二百四十四番屋敷平民農
被相續人亡　近藤重作
文政六年正月二十三日右肩書地ニ於テ出生明治三十三年十二月十八日右同所ニ於テ死亡
被相續財產管理人
德島縣阿波郡市香村長　妹尾卯太郎
當裁判所ハ前記近藤廣平ノ申立ニ因リ妹尾卯太郎ヲ亡近藤重作ノ相續財產管理人ニ選定ス
明治三十九年七月四日
川島區裁判所
判事　海原麟平

○公示催告

大阪市西區土佐堀通一丁目二番屋敷　廣岡商店營業主
申立人　廣岡惠三
一証買繰綿三百四十七俵預證券一通　一証買繰綿三百四十七俵質入證券一通　番號第五七二九號　證券發行年月日明治三十八年十一月十三日　發行者合名會社三井銀行小野濱倉庫　寄託者横濱正金銀行神戸支店
右證券紛失ノ旨ヲ以テ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ明治四十年一月十日午前九時迄ニ當區裁判所ニ權利ヲ屆出且其證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サヽルトキハ其證券ノ無效ノ宣言ヲ受クヘシ
右催告ス
明治三十九年七月三日
神戸區裁判所
判事　河村右介

長崎縣北松浦郡大島村大字大島三百三十七番戸第二戸主平民漁業
不在者　松本佐太郎
安政二年二月十三日生
右ノ者ニ對シ養女松本ムメヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタリ因テ不在者ハ明治四十年一月四日迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘシ其屆出ヲ爲サヽル時ハ失踪ヲ宣告セラルヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治三十九年七月三日
平戸區裁判所
判事　小山泰一

熊本縣阿蘇郡小峰村大字小峰千四百四十一番地平民農
不在者　倉岡熊七
弘化四年十二月二十一日生
右ノ者ニ對シ其弟大庭源太郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ因リ不在者ハ明治四十年一月十日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ルモノハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治三十九年七月二日
宮地區裁判所
判事　大田黒彦八

合資會社金城組ハ明治三十九年七月一日總社員ノ同意ニ依リ解散シタルニ付キ當會社ニ債權アル方ハ同九月八日マテニ申出アリタシ期限內ニ申出ナキ分ハ淸算ヨリ除斥スヘシ此段公告ス
明治三十九年七月七日
愛知縣西春日井郡金城村大字下名古屋字紅葉七番地
合資會社金城組

○失踪宣告

秋田縣由利郡西目村海士剝五十五番地平民戸主
不在者　佐藤清之助
同所同番地平民
不在者　佐藤金藏
右ノ者ニ對シ長男佐藤要之助ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治三十九年七月三日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
明治三十九年七月四日
本莊區裁判所
判事　福原資忠

○華族世襲財產

東京府豐多摩郡澁谷村ノ內　子爵戸田康保所有
一郡村宅地畑山林畦畔共合段別七段八畝二歩
右世襲財產ト爲シタキ旨願出テタル趣宮內大臣ヨリ達セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ來ル八月十一日マテニ當廳ニ申出ツヘシ
明治三十九年七月五日
東京府

○寄附金品

本社ノ社資又ハ日露事件ニ關スル救護費等ノ內ヘ金品寄附ヲ申込ミ旣ニ其收納ノ手續ヲ了シタルモノ左ノ如シ（但シ昨三十八年四、五兩月分）
明治三十九年七月
日本赤十字社

寄附金（昨九月ノ續）
中村德藏、岩根安藏、岡田熊藏、太田仙藏、岡田長兵衛、山下重藏、奥野兵吉、大下百藏、大上安左衛門、藤原佐藏、藤原利左衛門、谷田長七、谷口增次郎、下野忠藏、藤原午藏、石井紋吉、大下澤治、品川寅藏、大田儀右衛、白木安次郎、谷田鉄之助、大藏惠實、山田竹次郎、小椋友次郎、阿部重作外三人、中山政久外三人、小野源吉外四人、川上幸六、川上源藏、小原澤久右衛、大森兼吉、大塩熊次郎、大貫正喜、根本粂三郎、淺野藤七郎、横山清藏、高野留吉、田澤眞壽、菅間秋次郎、根本丑松、横山久吉、横山慶治、岡本重作、黒羽源治、羽石常三郎、大鐘金平、小岩井治世、高峯一郎、塚本直次、能勢藏、中尾牛次郎、萱島兵松、藤野新作、藤野休治、大在芳造、高山吉太郎、姫野文藏、姫野政八、姫野榮五郎、水田猪忠、姫野俊一郎、高橋三平、姫野利吉、幸藤治、佐藤幾太郎、新谷源右衛門　金四十錢宛桑原末五郎、島居喜平、丸山與作、明道市松、藤田林造、上家元治、上杉力藏、久古清喜、奥野榮吉、瀧辰造、瀧銀造、彦坂仲藏、柴田森藏、小椋熊吉、左近作藏、佐藤菊次郎、小椋德平、左近牛右衛門、小椋李吉、小杉久助、白木平六、辻松次郎、小椋龜次郎、辻常八、瀬戸留吉、野瀬豐次、野瀬兵太郎、筒井春吉、小椋仙彌、小椋金一郎、小椋甚五郎、左近多藏、泉又吉、谷郷定次郎、小椋仲藏、左近馬次郎、芳賀三郎外二人　金三十錢宛富田マツ、福泉とら、松宮直次郎、田中長松、高井德次郎、船場兼太郎、朝日又兵衛、飯山源次郎、黒井藤太郎、桑原末吉、田岡島次、三浦乙三郎、渡部政次郎、谷藤熊太郎、藪本德三郎、倉本濟二郎、守崎吉藏、松木鐵平、古市民三郎、治部善治、渡邊ヤソ、西田小次郎、西田伊勢治郎、角本秀吉、馬場吉之助、茂木高四郎、水澤竹次郎、津坂忠直、近藤正治、阪元文、大津藏之助、齋藤兵太郎、吉田新六、前田鎌次郎、金山致明、北本忠衛門、木村ふぢ、平山石松、宮川廣吉、安西今朝吉、川崎增吉、高橋松五郎、渡邊彌三郎、尾崎藤松、藤井藤太郎、土田常三、品川馬太郎、小島芳松、久保田惟一、石黒庄次、吉川馬助、藤本金次郎、水田幸作、小山鶴藏、森龜松、長尾要次郎、日下健市、丸山茂代松、安藤梅吉、前川茂吉、大石清作、長谷松治、杉川三次、山口彌之吉、林中金作、畑瀬龜松、小田三平、松本七松、松本松吉、樋口才太郎、道下三太郎、片岡榮七郎、管田文松、杉田音松、楠守山松、山田松太郎、橋本三次郎、北山米吉、光井源造、北山美佐吉、杉田吉松、青木勇太郎、佐伯木本四郎、中谷吉太郎、中西伊四郎、松井佐市、鳥山定次、中村金之助、清水石松、山本梅吉、山田駒太郎、松井末右衛門、佐藤玉吉、三浦榮之助、谷口久米造、片岸榮太郎、吉川利右衛門、山川重平、日里榮三郎、土屋喜一郎、平瀬平次郎、山井コマ、中村樹吉、菊地佐吉、吉澤啓二郎、小沼新七、山田金太郎、竹村金太郎、村上廣治、島貫龍二外一人、南久藏、吉野定五郎、糸井幸八、糸井增治、小谷定藏、倉田又右衛門、矢野善太郎、矢野初之助、矢野柳吉、山田善兵衛、下野安治、大塚由藏、南豐吉、小池彌一郎、田井源四郎、上前常三郎、中島音吉、野村知秀、坂錄太郎、橋本彌兵衛、岸本元益、田井慶次、中垣新次、大塚平左衛門、品川榮治、田中つる、仲本文藏、小森平作、岡島勘吉、佐藤正雄、小原澤伊三郎、佐藤辰五郎、本庄柳平、大森龜吉、小森金橘、大木三郎、鹽野日莊平、菱沼兼吉、堀江久四郎、菊地米吉、萩原松治郎、澤村福松、澤村伊藏、佐藤金五郎、大饗三次郎、山村キヨ、小森忠吉、小森喜代次、和久喜代藏、各和善次、神長三五郎、石川金太郎、五味淵榮重、山村眞次、渡邊菊太郎、堀井金之助、矢野初太郎、小室銕藏、堀江熊吉、堀江松太郎、堀江友五郎、堀井午吉、堀江彦一郎、堀江清吾、長山初太郎、永山儀平次、永山幾松、永山健次、小森常四郎、小森源次、川上兼藏、水井熊太郎、横山捨松、小堀三五郎、齋藤藤吉、內藤六助、門脇二三郎、前田熊吉、姫野小一郎、姫野清三郎　金二十五錢宛姫野利八、姫野政吉、梅田孫四郎、姫野儀八、姫野安太郎、中根阜彌外一人、岡田要吉、佐藤源治、成澤龜吉外一人、小室熊吉、野上松吉、小室龜次郎、高德力之助、大野庄作、大貫宮吉、鈴木梱五郎、岡本先之助、春日春吉、大野捨次郎、小林庄作、鈴木三代藏、國井勇四郎、增子留吉、樋山義政、大鐘祐介　金二十錢宛館吉次郎、竹村七郎兵衛、前田小太郎、澁谷由太郎、宮崎長四郎、麻生菊次郎、廣地平造、島田善次郎、笹川平次郎、北元秀敎、森島彌作、北村龍作、川口忠助、大門和平、土屋敬三郎、佐竹安吉、山本孫左衛門、加藤竹次郎、山本駒吉、丹羽梅次郎、吉合長平、馬場末吉、木下德左右門、橋本六松、笠松市郎兵衛、吉田長次郎、馬場助八、岩瀬岩次郎、惣田仁田由松、上手與平、西田のう、青木市之助、坪內繼右衛門、伊井田幸市、川原源藏、和田清作、立花長太郎、河作、東等長次郎、後藤仙松、奥村又七、大平佐五郎、船場武右衛門、矢野龜次郎、加藤久米五郎、奴賀安治、菊地藤吉、高橋新三郎、高坂兩平、小西作之助、岩谷竹藏、國安仁七郎、渡邊慶治郎、佐藤文吉、油澤作次郎、慶休七、戸枝長吉、堀川吉藏、酒井次吉、杉村繼次、小島儀三郎、東洞政吉、林粂太郎、山本久助、海富巳三郎、坂井常吉、増田與平、今村梯太郎、前川今平、金曾源松、梅原常太郎、小川仲藏、山本謹三郎、梅澤伊八、武原常助、丸木榮造、下山三造、中島庄七、佐藤德三郎、吉田平吉、釜池虎太郎、吉村武平、常松鬼十、三ツ屋伊助、山下千治造、黒田寅吉、小檜山留七、伊與豐藏、林定次郎、宮下林助、吉田利吉、黒田和助、島田龜次郎、能登與三郎、田中由松、山保末吉、林俊治、山本銀松、松本宇之次郎、永島倉之進、松井源次郎、宗形文重、三ツ屋彌作、山崎榮市、牧口榮吉、朝倉菊次郎、中村喜代松、橋本吉松、山下久助、岡村新藏、川端繁次郎、松井清助、橋諧善之助、宮崎助次郎、磯部善吉、高島幸次郎、內田茂三郎、前田米藏、宮本喜作、竹林梯太郎、富樫常藏、森山久次郎、福島清藏、名古屋喜助、荻野忠太郎、松原仁作、上田芳次郎、平田金之助、春日米藏、田中龜次郎、宮崎源作、小松山次郎、林竹次郎、岡角熊吉、大江幸作、石坂吉次郎、押山源太郎、朝倉彦八、後藤金次郎、畠増松、小出喜重、平手金藏、水上忠右衛門、飯村龜吉、河村新作、瀧澤竹次郎、木村しげ、西野かつ、新野德七、河合文吉、平山米二郎、松田作次郎、水田米三、中江波次郎、平野助松、飯田與三郎、八頁久三、伊東久次郎、藤木留之進、山口喜三治郎、出作德五郎、角井豐吉、大坪兼助、藤倉武平、土居重次郎、稻野治郎吉、廣部重太郎、寶田騎之助、村上德松、村上仁太郎、池田清作、山本庄吉、池澤久作、杉井辰次郎、横井喜三、杉森龍吉、田中與四郎、小林平吉、阿久津右之助、砂田喜太郎、深谷典吉、小山仁三郎、赤川菊次郎、小枝初之助、高堂榮次郎、伊藤重吉、廣村平太郎、岡本藤吉、長谷川忠吉、米澤滝次郎、高橋新三郎、龜田久作、宮村己之助、石川庄太郎、赤坂藤松、佐々木山吉、桝山榮三郎、和田留吉、島田幸二郎、小島龜太郎、穂積庄作、丸山金次郎、大坂作藏、內木長吉、秋山元次郎、岩田秋太郎、池田唯一郎、野島仙三、長谷川岩吉、千川宗吉、大下孫太郎、西山賢造、早川多市、高階榮太郎、宮田榮太郎、岩見賢治、今井新太郎、上出市松、瀬尾和吉、今泉藤次、佐藤新平、井波岩次郎、渦上藤一郎、磯邊好藏、古俣政作、大橋竹吉、中川仁一、大西六三郎、永島義三郎、加藤眞之助、大須直藏、管德七、筒井市太郎、木原石太郎、山崎透嶺、本吉清作、立川保三郎、加藤政直外一人、淺田常藏、杉野嘉平治、南宇兵衛、渡邊藤兵衛、間瀬長吉、山本幸助、下野惣右衛門、田中喜兵衛、南新次郎、一色清藏、高木正信、佐藤宇作、矢島正尊、齋藤省、池田勇太郎、瀧口清吾、吉村初五郎、小室酉吉、小室万吉、小室留吉、小室亥之吉、堀井金次郎、石戸定吉、瀧原初太郎、水井才吉、矢田部廣敬、佐々木竹之助、上島芳太郎、長谷川治三郎、瀧村又吉、小林喜三郎　金十五錢宛川島米次郎、畔木又三郎、古川竹次郎、佐藤廣治、和田貞次郎、二谷太七、坂下七郎、新倉丈平、久保勇藏、的場彦右衛門、吉口信右衛門、新倉正助、秋山兼吉、高橋留五郎、村中喜作、秋田助九郎、土木辰吉、岸田六松、篠田初太郎、山田治郎左衛門、郡谷喜三次、本田市藏、山川善六、穴田松造、池內德次、香川雄次、岡田岩松、山田千代吉、川畑市松、山川與三平、田中長吉、田中太郎、谷川繁次、下田三次郎、谷口伊助、山田金作、船場孫八、前川金之助、清水治郎左右門、笠原鎌次郎、前出太三右衛門、西尾勘六、島田又七、西尾兼吉、淺野萬彌、田中富三郎、原善吉、小原且和、島田吉藏、篠田源四郎、倉田林藏、中場多郎兵衛、角谷甚次郎、原重吉、林供養丸、柏木龜藏、上谷內幸次郎、古宇田茂助、梶本宇八、豐田寅市、岩瀬禎助、飯山平吉、奥村吉藏、阪東長藏、小出龜吉、赤崎京太郎、米川富士松、神賀甚助、鳥居明治、鳥居花江、百苅万次郎、大西彌三郎、島田卯市、出村松五郎、瀬川市三、伊藤三藏、中川吉三郎、青木又八、丸岡清次郎、酒井幸二郎、小口源吾、江田光二郎、佐藤宗吉、渡邊八十次、鈴木石松、神林梅吉、永田芳次郎、柿田初太郎、鈴木惣太郎、川越仁吉、丸山久作、平野德二、龜山宗七、新谷仁三郎、兒島彥一、宇佐美佐十、山內岩吉、丸山繁作、小池滋之丞、岡田久一郎、木下一松、吉田佐太郎、丸山作太郎、潮田忠三郎、佐藤忠作、高橋房吉、難波了介、須藤仁助、田桑秀利、小倉義信、小倉福太郎、梶原民作、高野高次郎、高橋伊太郎、佐藤啓二、長田荒市、室田龜市、須永勝太、橋本德二、齋藤卯吉、守本信太郎、荒井龜三、中村乙之丞、中村久米之助、池田庄之助、河內藤吉、山口山彦太郎、恩田重次郎、横山庄藏、大山幸吉、齋藤豐江、中村常太郎、石塚行忠、成澤鐵吉、鵜飼喜七、姫野喜守太郎、梅宮源次郎、神山平三郎、神山兼吉外一人、磯山源太郎、川堀宇之吉、野上金次郎、小室鶴吉、横市　金十錢宛竹村音吉、中澤彌三郎、石田佐兵衛、淺井國順、駒井和々、大槻重次郎、多胡彌助、中島三右衛門、中山岩吉、鈴木富吉、山口惣次郎、山本清藏、山口吉藏、高澤七藏、池田九平次、加藤作松、本田忠之助、安田勇次郎、山久保勘助、荒石音吉、尾關房吉、福田德二、吉口彌平、淺野常吉、堀庭之助、福田駒吉、武田淸平、大關岩藏、武田美喜三郎、龜山吾市、小森卯三郎、豆田繁、香川榮吉、西尾兎市、福石伊吉、宮澤爲藏、駒井豐次郎、奥出京松、山西梅太郎、寺崎與平、豐吉源八、伊藤德次郎、佐藤四郎兵衛、米澤與助、小幡長藏、渡邊平助、吉田伊三郎、今西德藏、澤松太郎、猪本秀造、柏山仙二郎、井上伊助、笠井清藏、北田政五郎、福地治六、高橋新藏、明石爲松、渋路久次郎、篠原吉藏、太井藤大、伊藤ミヱ、服部喜市、歷舟アレクロ、大樹ロフテー、伊藤丑松、葛野朋吉、神田増太郎、佐藤利八、西田興吉、村田鶴之助、上田吟作、小谷川作次郎、福田伊太郎、松島石藏、飯田源作、大山喜七、西川松次郎、池ケ谷八重藏、及川幸次郎、佐々木甚三郎、堤與十郎、太田儀五郎、永谷藤次郎、尾崎寅次郎、淺沼善藏、橋木伊太郎、佐藤廣治、石井倉藏、佐藤勇作、武樋縣暢、阿部八太郎、戸田利作、水下市太郎、木城吉郎兵衛、前崎除次郎、安宅勇次郎、橋本一惠、玉置甚左衛門、西尾平右衛門、安宅吉次郎、松木彌作、竹村伊三郎、緒原善兵衛、北森卯一郎、今村榮藏、鈴木隆行、山內榮吉、山內トサ、柳沼熊吉、赤根留吉、阪井辰之助、田口辰次、堂獄與三郎、橋本勇藏、木村安太郎、野坂長次郎、荒川鶴次、阪井梅太郎、佐々木金助、平尾勘次、遠藤巳之助、玉置市松、牛來喜右衛門、植野調吉、丹羽清太郎、浦田初太郎、佐藤忠、檜谷松太郎、松坂司馬三、神谷留吉、中村寅太郎、富樫幸次郎、大森辰次郎、越尾岩吉、矢作鐵造、熊井林精、吉岡民造、齋藤政次郎、橋本信次郎、吾妻豐松、日下勇三郎、保木市三郎、小村幸吉、岩城新行、金子作太郎、橋本長造、大下石五郎、深谷角造、松本彌次郎、黒澤仙次、松本德三郎、中川久米藏、西田定次郎、佐伯清吉、市村松井、熊谷淸之助、大沼仁次郎、大沼由次郎、藤原芳次郎、今井德次郎、今井善次、高橋豐次郎、鈴木淸吉、幸間淺吉、佐伯雄之助、酒井豐次、星德次、萬代万吉、鍋島虎次郎、山口增次郎、中川寅三郎、有賀林彌、大沼竹次郎、中鉢東四郎、板橋酉吉、山田喜一郎、藤本藤吉、岩見利一、杉廣中、和田春松、田坂源太郎、岡田清一郎、岡田吉助、平藤與作、小田新二郎、岸本與次郎、田中源吉、吉井喜市、佐藤巳之吉、青柳榮松、城野初太郎、浦上佐吉、春山秀造、大田光次、長谷川熊次郎、立野幸吉、桑原利之助、能登多平、千朋元三、清水長五郎、奥山瀧治、大野與四郎、千葉榮吉、永井伊之吉、大坪菊之助、上田順太郎、木村春平、江林二次郎、藤田福次郎、久保新次郎、高島久次郎、加藤宜吉、森山敬二郎、小池寅吉、新道庄作、山崎仁次郎、橋本榮吉、黒澤源二郎、岡田高三郎、久保金松、森田竹次郎、佐波助藏、村岡美之助、小杉音松、山田孫太郎、平野松次郎、森德次郎、猪又菊藏、宮川市太郎、小林安五郎、長戸喜市、新井榮次郎、福島金松、中畑格、昆野孫八、神山覺三郎、神山善次、神山龜吉、神山德太郎、上野與市外一人、佐藤政惠、矢口善太郎、矢野菊太郎、小森辰次郎、川野邊萬太郎、川野邊儀八、矢野降之助、和久子之吉、横山孝之助、佐藤與一郎、矢口清治郎、五十嵐山藏、尾形直吉、小宮山寅、佐藤茂吉、渡邊　、白山もとへ、齋藤儀太郎

第6908号　本文